

# 郵便料金計器 DM300c/DM400c



SV61800

©2007.6 Pitney Bowes Inc. All rights reserved.

本書の内容の一部または全部をピツニーボウズの承諾なしに複製、あらゆる形式でのシステ ムへの保存を禁止します。

本製品の実用性および正確性を期するように最大限の努力を払っていますが、本製品の誤使 用などから生じた損害については責任を負いません。

製品のバージョンアップを随時行っているため、マシンおよび材質、仕様書、パフォーマンス 機能は、予告なしに変更されることがあります。

ENERGY STAR®は、米国環境保護庁の登録商標です。

# 目 次

# 第1章 はじめに

#### 1-1

2-1

郵便料金計器DM300c/DM400cについて1-2
IntelliLink <sup>®</sup> について・・・・・1-3
ご利用にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-3
本書の構成 ・・・・・・1-4
安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・1-5
電話に関する安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

# 第2章 各部の名称と機能

# マシンの機能(前面 - DM300c) ······ 2-2 マシンの機能(前面 - DM400c) ····· 2-4 コントロールパネル ···· 2-6 マシンの機能(背面) ···· 2-8

#### i

# 第3章 郵便物の処理

ご使用になる前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-2
ホーム画面 ・・・・・・	3-2
郵便料金を印字する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-3
郵便料金を数字キーで直接入力する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-3
重量をキー入力する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-4
電子スケールを使用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-5
封筒に印影を印字する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-6
DM300c(セミオートフィード) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-6
DM400c(オートフィード)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-6
プリントラベルに印影を印字する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-7
一枚ずつ印字する ・・・・・	3-7
複数のプリントラベルを印字する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-7
使用する部門を選択する ・・・・・・・・・・・・・・・・	3-8
小計を表示/クリアする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-9
小計を表示する ・・・・・	3-9
小計を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-10
小計をクリアする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-11

# 第4章 印字オプション

印字オプションについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-2
印影を印字せずに封筒を封緘する(シールオンリー)・・・・	4-3
DM300c	4-3
DM400c	4-4
日付/時刻、広告のみを印刷する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-5
印字する日付を進める・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-6
印字する位置を調整する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-7
封筒に広告を印刷する ・・・・・	4-8
広告をダウンロードする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-9

# 第5章 ノーマルプリセットとカスタムプリセット 5-1

プリセットについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-2
ノーマルプリセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-3
カスタムプリセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-3
プリセットを設定する ・・・・・	5-4
プリセットを選択する ・・・・・	5-6
ノーマルプリセットを選択する ・・・・・・・・・・・・・・・	5-6
カスタムプリセットを選択する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-6
カスタムプリセットの設定内容を参照する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-7
カスタムプリセット名を編集する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-8
カスタムプリセットを上書きする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-9
カスタムプリセットを削除する ・・・・・・・・・・・・・・	5-10

I	第6章 残額補充とデータセンターへの接続	6-1
	残額補充について ・・・・・	6-2
	マシンをアナログ電話回線に接続する ・・・・・・・・・・	6-2
	残額を確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6-3
	残額を補充する ・・・・・	6-4
	メーターレポートを印刷する ・・・・・	6-5
	データセンターからマシンへのダウンロード ・・・・・	6-6
	データセンターへの接続(残額補充以外の操作)と接続の設定 ・・・・	6-9
	アップデートを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6-9
	電話の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-11
	ディストリビューターの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3-15

# 第7章 システムオプション

システムオプション ・・・・・	7-2
時刻、日付、タイムアウトを設定する ・・・・・・・・・・	7-3
時刻を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-3
日付の自動更新時刻を設定する ・・・・・・・・・・・・・	7-4
ノーマルプリセットのタイムアウトを設定する・・・・・・・・・・	7-5
スリープモードのタイムアウトを設定する ・・・・・・・・・・	7-6
サマータイムを設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-7
表示する言語を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-8
ディスプレイのコントラストを調整する ・・・・・・	7-9
警告金額を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・-7-	10
高額料金警告額を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7-	10
低残額警告額を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
ロックコードとパスワードを設定、変更する ・・・・・・・・ 7-	12
ロックコードを使用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7-	12
ロックコードを使用しない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7-	13
ロックコードを変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-	14
スーパーバイザーパスワードを使用する ・・・・・・・・・・ 7-	15
スーパーバイザーパスワードを使用しない ・・・・・・・・・・・・・・・7-	16
スーパーバイザーパスワードを変更する ・・・・・・・・・・ 7-	17
【テープ発行】キーの設定をする ・・・・・ 7-	18
電子スケールの設定をする ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-	19

# 第8章 レポート

レポートの概要 ・・・・・	8-2
リセット履歴レポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-2
メーターレポート ・・・・・	8-3
部門レポート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-3
集計レポート ・・・・・	8-3
部門リスト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-4
システムセットアップレポート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-4
エラーレポート ・・・・・	8-4
コンフィグレーションレポート ・・・・・	8-5
ソフトウェア・バージョンレポート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-5
レポートを印刷する ・・・・・	8-6
封筒またはプリントラベルに印刷する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-6
外付けのプリンターに印刷する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8-7

# 第9章 部門集計機能

部門集計機能の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9-2
新しい部門を作成する ・・・・・	9-3
部門を削除する ・・・・・	9-5
部門を編集する ・・・・・	9-7
部門集計内容を表示またはクリアする ・・・・・・・・・・・	9-9
全部門の集計内容をクリアする ・・・・・・・・・・・・・・	)-11
部門パスワードを使用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・	9-12
部門パスワードを使用しない ・・・・・・・・・・・・・・・	9-13
部門集計機能をオンにする ・・・・・・・・・・・・・・・・	)-14
部門集計機能をオフにする ・・・・・・・・・・・・・・・・	9-15

#### 9-1

# 第10章 スケールオプション

スケールオプション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10-2
スケールをゼロにリセットする ・・・・・・・・・・・・・	10-2
スケールモードにする ・・・・・	10-3
重量手入力モードにする ・・・・・・・・・・・・・・・・・	10-3
ディファレンシャル ウェイング機能を使用する・・・・・・・	10-4
一つ前に設定した種別を保持する	10-5
一つ前に設定した地帯を保持する	10-6
オートスケールを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10-7
スケールのロケーションコードを設定する	10-8

# 第11章 メンテナンス

プリンター機能のメンテナンス
テストパターンを印刷する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
プリンターノズルをクリーニングする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
インクカートリッジを交換する ・・・・・・・・・・・・・・・・ 11-6
プリントヘッドを交換する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11-9
E-Zシール®(封緘水)を補充する(DM400c)・・・・・・11-11
E-Zシール®(封緘水)を補充する(DM300c)・・・・・・11-12
封緘装置のメンテナンス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11-13
ストリッパーブレードとブラシをクリーニングする(DM400c) …11-13
シールドとウィックをクリーニングする(DM400c) ・・・・・11-14
封緘装置を取り外す(DM300c) ・・・・・・・・・・・・11-16
シールドとウィックを取り外す(DM300c)・・・・・・・・11-18

# 第12章 トラブルシューティング

電源に関して ・・・・・12-2
フィードに関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・12-2
印字に関して ・・・・・12-3
封緘に関して ・・・・・12-3
ディスプレイに関して
残額補充に関して ・・・・・12-4
部門集計機能に関して12-5
各種メッセージの表示に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
システムコンフィグレーションレベルの表示 ・・・・・・・ 12-6

# 第13章 消耗品(サプライ)とオプション 13-1

消耗品(サプライ) ・・・・・	13-2
オプション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13-3

# 付録A マシンの仕様

A-1

付録B 用語集 B-1

# 1

# 第1章 はじめに

この章では、郵便料金計器DM300c/DM400cの主な機能、 このマニュアルの構成、取扱い上の注意について説明します。

郵便料金計器DM300c/DM400cについて … 1-2
IntelliLink®について・・・・・・・・・・・・・・・・1-3
ご利用にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・1-3
本書の構成・・・・・1-4
安全にお使いいただくために1-5
電話に関する安全上の注意1-6

#### 郵便料金計器DM300c/DM400cについて

郵便料金計器DM300c/DM400c(以下「マシン」という)の主な機能は次の とおりです。

- ●コンパクトな省スペース設計
- ●Energy Star<sup>®</sup>準拠の設計により運用コストを削減し、環境を保護
- ●大きく見やすいディスプレイにシステムの状態や操作内容を表示
- ●封筒のセミオート/オートフィード、印字、自動排出、日付の自動更新機能等を 搭載
- ●簡単なボタン操作で選べる広告
- ●CMRSによる便利で簡単な残額補充(アナログ電話回線が必要です)
- ●印刷済み封筒を積み重ねるスタッカーを装備
- ●インクジェット方式の採用で鮮明な印字
- ●郵便物の重量を計量する電子スケール
- ●郵便料金の自動算出機能
- ●郵便物や重要書類にタイムスタンプを印字
- ●使用した郵便料金を部門ごとに記録する部門集計機能
- ●パスワードによる不正アクセスの防止
- ●処理した郵便物の通数/金額の記録をレポートとして印刷
- ●封筒のフラップに水をつけて封緘する封緘装置
- ●USB通信ポートによりレポートデータをPCに転送。プリンターなどの周辺機 器にも接続(オプション)

П

П

#### IntelliLink®について

本マシンは、お客様が業務を効率化できるように、IntelliLink®を介して、各種 サービスと情報を提供しています。IntelliLink®を利用して以下のことができま す。

- ●内蔵モデムによる便利な残額補充:電話回線を使用してピツニーボウズ CMRSデータセンターに接続し、残額を簡単に補充できます。
- ●郵便料金表のダウンロード:郵便料金の改定があった場合も、最新の郵便料 金表をダウンロードできます(オプション)。
- ●追加機能のダウンロード:広告、部門集計の拡張などのオプション機能を追 加できます。
- ●システムを常に最新の状態に保持:ソフトウェアのダウンロード機能により、 ソフトウェアを常に最新の状態に保ちます(ソフトウェアは予告なくアップデー トすることがあります)。

#### ご利用にあたって

本マシンは日本郵政公社の指定を受けています。ご利用にあたっては次のことに ご注意ください。

- ●郵便物には投函する日付と正確な料金を印字してください。
- ●CMRSデータセンターは残額補充時にマシンを自動的に点検します。前回の点 検から166日が経過すると「メーターノ テンケンヲ シテクダサイ」と表示 されます。「第6章 残額補充とデータセンターへの接続」に従って点検を行っ てください。それからさらに、14日を経過すると「メーターノ テンケンガ ヒ ツヨウデス」と表示されます。その場合、残額を補充するか、CMRSデータセン ターに接続するまで印影の印字はできません。
- ●マシンに使用するインクカートリッジ、プリントラベルは必ずピツニーボウズ製

の純正品をご使用ください。プリントラベルについては、「第13章 消耗品(サ プライ)とオプション」をご覧ください。

П

は

#### 本書の構成

- 第1章 はじめに:本マシンの主な機能を説明します。安全上の注意も記載して あります。
- 第2章 各部の名称と機能: DM300cとDM400cの2種類のモデルの各部の 名称と位置、マシンの機能を説明します。
- **第3章 郵便物の処理**:郵便物を処理する基本的な操作方法を説明します。
- **第4章 印字オプション**:印字オプションについて説明します。
- **第5章 ノーマルプリセットとカスタムプリセット**:マシンに設定するノーマル プリセットとカスタムプリセット機能について説明します。
- 第6章 残額補充とデータセンターへの接続:CMRSサービスを利用して残額 を補充する方法、CMRSデータセンターに接続する方法を説明します。
- **第7章 システムオプション:**お客様に合わせてマシンをカスタマイズする手順を説明します。
- **第8章 レポート**:各種レポートについて説明します。
- **第9章 部門集計機能:**部門集計機能の設定方法を説明します。
- 第10章 スケールオプション:スケール機能の設定方法を説明します。
- 第11章 メンテナンス:印刷や封緘の品質を保つための方法を説明します。
- 第12章 トラブルシューティング:郵便料金計器に関する一般的な質問に対す る回答を記載してあります。
- 第13章 消耗品 (サプライ) とオプション: サプライ品の一覧を記載してあります。本マシンに追加して、機能を拡張するオプションについても説明します。
- 付録A 仕様を掲載しています。
- 付録B 簡単な郵便用語集を掲載しています。

#### 安全にお使いいただくために

オフィス機器は、次の安全上の注意を守って使用してください。

- ●マシンを使用する前に、本書を最後までお読みください。本書は後で閲覧できるように保管してください。
- ●電源ケーブルは本マシンに付属しているケーブルを使用し、マシンの近くにあるアース付コンセントを使用してください。接続が不適切な場合、怪我や火災が発生する恐れがあります。
- ●マシンは利用しやすいコンセントの近くに置いてください。スイッチ式コンセントは使用しないでください。また、他のオフィス機器と併用するコンセントは使用しないでください。
- ●コンセントの周囲に物を置かないでください。
- ●電源コードは、先端が尖ったオフィス家具類に触れないようにしてください。また、家具の間に通さないでください。電源コードに重い物を載せないでください。
- ●マシンは水平な場所に設置してください。また移動する際にも水平を保ってく ださい。正しく計量されなかったり、インク漏れの原因となります。
- ●火災や感電などの恐れがあるため、マシンを分解しないでください。マシンを 落としたり傷つけた場合は、弊社または販売店にご連絡ください。
- ●指、長い髪、貴金属類、袖が広い上着などは、本マシンの駆動部分に近づけない でください。
- ●インクカートリッジの詰め替えホルダには手を触れないでください。
- ●マシンを使用するときは、駆動部分などに手を触れないでください。封筒が詰まった場合は、本マシンが完全に停止してから、取り出してください。
- ●怪我や故障の原因になりますので、詰まった紙片を取り出す場合は紙片を強く 引かないでください。
- ●マシン本来の用途にのみ使用してください。
- ●職場における業務上の安全対策と衛生管理基準に従ってください。
- ●火のついたロウソク、タバコなどはマシンの上に置いたり、火気を近づけないで

1

●マシンが加熱する恐れがあるため、通気孔は塞がないでください。
 ●インク、プリントラベルは純正品を使用してください。



インク漏れが発生した場合は、電源ケーブルをコンセントから抜 いて、弊社または販売店にご連絡ください。

#### 電話に関する安全上の注意

マシンはアナログ電話回線に直接接続します。本マシンを安全にご使用いただ き火災、感電、怪我を防ぐために、次の注意事項をお守りください。



通信回線コードは製品に付属のものをご使用ください。

- ●雷が発生しているときは、電話回線を接続しないでください。
- ●雷が発生しているときは、マシンから電話回線を外してください。
- 雷が発生しているときは、感電の恐れがあるため電話回線に接続した電話や マシンを使用しないでください。
- ●付近でガス漏れが発生している場合は、電話回線に接続した電話やマシンを 使用しないでください。
- ●湿気や水気の多い場所では使用しないでください。
- ●剥き出しの電話回線や端末には手を触れないでください。それらに触れるとき は、電話回線をネットワークインタフェースから切断してください。

め

ΙĒ





この章では、次の項目について説明します。

マシンの機能(前面 - DM300c)	2-2
マシンの機能(前面 - DM400c)	2-4
コントロールパネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-6
マシンの機能(背面)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-8

# マシンの機能(前面 - DM300c)



- **コントロールパネル**:マシンに数字・アルファベットを入力したり、各種設 定をする際に使用します。
- **2 テープフィーダー:** プリントラベルをストックしてフィードします。
- 3 LED:電源が入ると緑色に点灯します。「スリープモード」中はオレンジ色に 点灯します。
- ▲ 電子スケール:郵便物の重量を計量し、郵便料金を自動的に算出します。
- 5 フロントカバー: このカバーを開けて、インクカートリッジやプリントヘッド を交換します。詳細については「第11章 メンテナンス」を参照してください。

- **6 取扱説明書ポケット**:取扱説明書をすぐ参照できるように入れておきます。
- 7 スタッカー:印刷した郵便物を積み上げます。
- 8 ジャムレバー:郵便物が詰まった場合は、プリンターデッキの下部を開けて 取り出します。



- **Q プリンターデッキ**:封筒、はがきをスムーズにフィードします。
- **10** 封緘装置:アラビア糊のついた封筒のフラップを封緘水で糊付けします。 封緘だけをしたり、封緘と料金の印字を同時に行うことができます。

称と機

能

# マシンの機能(前面 - DM400c)



- **フィーダーカバー:** このカバーを開けて、封緘ボトルを取り出します。
- 2 シーラー切替えレバー: 封緘処理のオン/オフを切り替えます。
- 3 LED:電源が入ると緑色に点灯します。「スリープモード」中にはオレンジ色 に点灯します。
- **4 フロントカバー**: このカバーを開けて、インクカートリッジやプリントヘッド を交換します。詳細については「第11章 メンテナンス」を参照してください。
- 5 電子スケール:郵便物の重量を計量し、郵便料金を自動的に算出します。

能

#### 6 インクトレイ:インク漏れを防ぎます。

- **7** コントロールパネル:マシンに数字・アルファベットを入力したり、各種設定をする際に使用します。
- 8 ジャムレバー:郵便物が詰まった場合は、プリンターデッキの下部を開けて 取り出します。



- **9 プリンターデッキ**:封筒、はがき、プリントラベルをスムーズにフィードしま す。
- **10 テープフィーダー:** プリントラベルをストックしてフィードします。
- 1 封緘装置:アラビア糊のついた封筒のフラップを封緘水で糊付けします。 シーラー切替えレバーを使用して、封緘処理のオン/オフを切り替えます。
- 12 サイドガイド:フィーダーを通る郵便物が曲がらないようにします。
- **13 フィーダーデッキ**:封筒、はがきを載せてフィードします。
- **14 取扱説明書ポケット**:取扱説明書をすぐ参照できるように入れておきます。
- 15 スタッカー:印刷した郵便物を積み上げます。

#### コントロールパネル



**】 【テープ発行】キー:**プリントラベルに印刷する時にこのキーを押します。

- 2 【電源】キー:電源のオン/オフをします。またロック機能を使用すると、ス リープモード(省電力モード)に移行したマシンに対する不正アクセスを防止 します。ロックを解除してスリープモードから抜けるには、4桁のロックコード を入力します。
- 3 【選択】キー:ディスプレイに表示された項目を選択します。4つのボタンは、 画面の各項目に対応しています。行の先頭に左矢印(◀)が表示されている 場合、対応する【選択】キーを押すと、項目を選択できます。
- **▲ ディスプレイ**:システムの状態や設定、操作の手順を表示します。
- 5 【上へ/下へ】キー(【スクロール】キー):ディスプレイに表示されたメニュー をスクロールします。【下へ】キーのランプが点灯している場合は、メニュー が画面の下に続いていることを意味します。【下へ】キーを押し、画面をスク ロールして、メニューを選択します。

と

機能

- G 数字キー/キーボード:部門名や郵便料金などの情報を入力します。
- **7** 【戻る】キー(クリアキー):入力した文字/数字を削除します。また前の画面 やメニューに戻る時に使います。
- **Q【エンター】キー:**入力した情報や選択した項目を確定します。
- 9 【スタート】キー/【ストップ】キー:マシン起動中に郵便物の処理を開始あるいは停止します。
- 1 機能キー:よく使う機能をワンタッチで起動します。
  - ●【ノーマルプリセット】キー:標準となる使用設定画面に移行します。詳細については、「第5章 ノーマルプリセットとカスタムプリセット」を参照してください。
    - ●【カスタムプリセット】キー:最大20種類のカスタム設定を起動します。 郵便料金、広告の種類、部門などが設定できます。詳細については「第5 章 ノーマルプリセットとカスタムプリセット」を参照してください。
    - ●【残額補充】キー:電話回線に接続し、内蔵モデムを介して残額を補充 します。詳細については「第6章 残額補充とデータセンターへの接続」 を参照してください。
    - ●【使用累計/残額】キー:使用累計金額、残額や累計通数を確認します。 詳細については、「第6章 残額補充とデータセンターへの接続」を参 照してください。
    - ●【重量/種別】キー:計量モードなどを選択します。詳細については「第 3章 郵便物の処理」を参照してください。
    - ●【オプション】キー:日付、時刻、各種レポート、部門集計機能などを設定 します。詳細については「第7章 システムオプション」を参照してくださ い。
    - ●【ホーム】キー:ホーム(オペレーション)画面に戻ります。







- 電話用ジャック:ファックスなどに使用するアナログ電話回線に接続します。本マシンをアナログ電話回線に接続すると【残額補充】キーを押して画面の指示に従うだけで、残額を補充できます。詳細については「第6章 残額補充とデータセンターへの接続」を参照してください。
- 2 USBポート: USBケーブルを接続して、部門集計データをPCに取り込みます(専用ソフトが必要です)。また外付けスケールやプリンターを接続できます。
- **3 コンセント**:本マシン付属の専用ACケーブルを接続します。



# <sup>第3章</sup> 郵便物の処理

この章では、印字オプションを設定し、郵便物を処理する方 法を説明します。

ご使用になる前に ······ 3-2
ホーム画面 ・・・・・ 3-2
郵便料金を印字する · · · · · · · · · · · · · 3-3
郵便料金を数字キーで直接入力する・・・・・・・・ 3-3
重量をキー入力する・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-4
電子スケールを使用する 3-5
封筒に印影を印字する・・・・・・・・・・・・・・・・3-6
DM300c(セミオートフィード) 3-6
DM400c(オートフィード)
プリントラベルに印影を印字する 3-7
一枚ずつ印字する ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-7
複数のプリントラベルを印字する 3-7
使用する部門を選択する 3-8
小計を表示/クリアする3-9
小計を表示する ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-9
小計を印刷する ・・・・・3-10
小計をクリアする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-11

#### ご使用になる前に

- ●アース付の100VのACコンセントにマシンを接続してください。「第1章 はじめ に」に記載した安全上の注意を必ず守ってください。
- ●封緘装置の封緘水が十分にあるか確認してください。封緘水の補充について は「第11章 メンテナンス」を参照してください。
- ●プリントラベルに印字する場合は、プリントラベルが十分にあるか確認してく ださい。
- ●残額が十分あるか確認してください。現在の残額を確認するには、【使用累計 /残額】キーを押します。
- ●郵便物を積み重ねる場合、最大76mmまでにしてください。これ以上積み重ね ると、処理済の郵便物が出口でつまって、用紙ジャムの原因となります。

#### ホーム画面

マシンの電源を入れると、ディスプレイにホーム画面が表示されます。パスワード(ロックコード)を設定した場合は、パスワードの入力画面になります。

下図は通常のホーム画面です。設定によって画面表示が異なる場合があります。

スケール モー	ード		₩¥80 01.Jun.200	<b>=</b> 7
<b>◀</b> ブモン	:	ブモンヲ	センタク	
◀ ジュベツ ◀コウコク	:	ナジ None		

#### 郵便料金を印字する

- ●郵便料金が分かっている場合は、郵便料金を数字キーで直接入力します。
- ●郵便物の重量をキー入力し、次に種別を選択します。
- ●郵便物を電子スケールに載せます。郵便物の重量が自動的に計量されるので、 次に種別を選択します。

それぞれの使用方法については、以下の節で説明します。

マシンを通らない厚みのある郵便物や小包郵便物には、プリントラベルを使用してください。

#### 郵便料金を数字キーで直接入力する

■ 数字キーを使用して、郵便料金を直接入力します。

2 【エンター】キーを押して、郵便料金を確定します。



封筒のフィード方法とプリントラベルの印字オプションについては、この章の「封 筒に印影を印字する」と「プリントラベルに印影を印字する」を参照してください。

# 重量をキー入力する

郵便物の重量が予め分かっているときは、重量を直接入力できます。

【重量/種別】キーを押します。



郵便物の処理

2 「ジュウリョウ テニュウリョク モード」を選択します。



- 3 重量をグラム単位で入力します。
- **4** 必要に応じて、「キログラム ニュウリョク」を選択してキログラム単位で入力します。
- 5 入力後「OK」を選択します。
- 6 種別を選択し、【エンター】キーで確定します。

# 電子スケールを使用する

■ 郵便物を電子スケールに載せると、郵便物の重量が画面に表示されます。

**2** 種別を選択します。画面に表示されていない種別は【下へ】キーを押して画面をスクロールすると表示されます。



3 特殊扱いの選択画面が表示されます。特殊取扱がある場合は、その項目を 選択します。選択を終了、あるいは必要なければ【エンター】キーを押すと、算 出された郵便料金が表示されます。



便

物

の

処

玾

#### 封筒に印影を印字する

# DM300c(セミオートフィード)

封緘機能を使用する場合は、封筒と折り返し部分(フラップ)で封緘装置をはさ むように置き、右にスライドします。封筒がフィードされ、印影を印字した封筒が 排出されます。



# DM400c(オートフィード)

封筒をフィーダーにセットし、【スタート】キーを押します。マシンは封筒を自動的 にフィードして印影を印字した後、封筒を排出します。封緘機能を使用する場合 は、シーラー切替レバーをオンにします。



## プリントラベルに印影を印字する

## 一枚ずつ印字する

テープレバーを右に押して、プリントラベル をスロットに挿入します。



プリントラベルの印刷面は、右 側のコントロールパネルのディ スプレイに向けて入れます。



2 【テープ発行】キーを押します。初期設定では、【テープ発行】キーを押すごとにプリントラベル1枚を印字するように設定されています。

複数のプリントラベルを印字する

- ●ホーム画面で印影を印刷するプリントラベルの枚数を入力し、【テープ発行】 キーを押します(50枚まで設定できます)。
- ●【テープ発行】キーの設定で印字枚数を入力する設定をしている場合は、【テー プ発行】キーを押し、次にプリントラベルの枚数を入力して【スタート】キーを 押しても印字できます。



物の

処

玾

#### 使用する部門を選択する

部門集計機能をオンにすると、郵便料金等を計上する部門を選択できます。部門 集計機能の設定方法については「第9章 部門集計機能」を参照してください。

ホーム画面で「ブモン」の横にある選択キーを押します。「ブモンヲ センタ ク シテクダサイ」と表示されます。

ブモンヲ センタク シテクダサイ ブモン : None		
<ul> <li>None</li> <li>Sales 1</li> <li>Sales 2</li> <li>Marketing</li> <li>3</li> </ul>		
【No. /ナマエヲ ニュウリョ	<u></u>	

- **2** 画面上部には現在の部門名が表示されています。【下へ】キーが点灯している場合は、キーを押して画面をスクロールすると部門名が表示されます。
  - A 部門番号や部門名が分かっていれば数字キーやキーボードから入力 し、【エンター】キーを押します。
  - **B** ディスプレイの横にある選択キーを押します。

部門にパスワードを設定した場合は、続けて4桁の部門パ スワードを入力し、「OK」を選択します。

3 ホーム画面に戻り、入力した部門名が表示されます。

スケールモード			₩¥80 01.Jun.2007	
◀ブモン◀シュベツ◀コウコク	:	Sales 2 ショジョウ None	テイケイ	$\wedge$

# 小計を表示/クリアする

小計レジスタに記録された郵便料金の累計額と処理通数を表示します。小計は ゼロ(0)にリセットできます。

# 小計を表示する

- 【使用累計/残額】キーを押します。
- 2 【下へ】キーを押して画面をスクロールすると、小計金額と小計通数が表示されます。

キンガク	ジョウホウ	
ショウケイ キンガク ショウケイ ツウスウ	: ¥66000 : 250	
ホカノ オフ	プション 【オプションキー】	

3 【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

# 小計を印刷する

【使用累計/残額】キーを押します。

**2** 【オプション】キーを押して「メーターレポートヲ プリントスル」を選択します。

- 3 使用している機種に応じて、いずれかの方法で印刷します。
  - ●DM300c:封筒を上向きにしてプリンターデッキに載せ、右側にスライ ドしてフィードさせます。

●DM400c: 封筒をフィーダーに置いて【スタート】キーを押します。

【テープ発行】キーを押します。

メーターレポートが印刷されて、封筒またはプリントラベルが排出されます。 他に印刷するレポートがなければ「インジシナイ」を選択するか【ホーム】 キーを押すとホーム画面に戻ります。

# 小計をクリアする



- 【使用累計/残額】キーを押します。
- **2** 【オプション】キーを押して、「ショウケイ キンガクヲ クリアスル」を選択 します。
- **3** 確認メッセージが表示されたら「クリアスル」を選択します。小計の金額と通数がクリアされます。
- ▲ 【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

3 郵便物の処理


# <sup>第4章</sup> 印字オプション

この章では、郵便物への印字を設定するオプションを 説明します。

印字オプションについて 4	-2
印影を印字せずに封筒を封緘する(シールオンリー)… 4	-3
DM300c 4	3
DM400c 4	-4
日付/時刻、広告のみを印刷する 4	-5
印字する日付を進める・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	-6
印字する位置を調整する 4	-7
封筒に広告を印刷する・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	-8
広告をダウンロードする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	-9

#### 印字オプションについて

郵便物の処理には、次のような印字オプションを使用できます。

●印影を印字せずに封筒を封緘する(シールオンリー)

- ●日付/時刻、広告のみを印刷する
- ●印字する日付を進める
- ●印影の横方向の印字位置を調整する。
- ●印影と一緒に広告を印字する

インジ オプション



ン

### 印影を印字せずに封筒を封緘する(シールオンリー)

封緘機能を使用して、印影を印字せずに封筒の封緘のみ(シールオンリー)を行 います。

# DM300c

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「インジ オプション」を選択します。
- 3 「インジシナイ(シールオンリー)」を選択します。
- **4** 封緘装置にフラップを挿入し、右にス ライドします。
- 5 封筒が引き込まれるまで右にスライ ドすると封筒がフィードされ、封緘さ れた封筒が排出されます。
- 6 終了したら「ツウジョウノ インジニ モドル」を選択するとホーム画面に戻 ります。



# DM400c

- ▶ シーラー切替レバーをオンにします。
- 2 【オプション】キーを押します。
- 3「インジ オプション」を選択します。
- ▲ 「インジシナイ(シールオンリー)」を選択します。
- 5 封緘する封筒をフィーダーに載せて、【スタート】キーを押します。
- 6 終了したら「ツウジョウノ インジニ モドル」を選択するとホーム画面に戻 ります。

#### 日付/時刻、広告のみを印刷する

郵便物や書類に日付/時刻、広告のみを印刷するように設定します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「インジ オプション」を選択します。
- - ●日付: 左側の選択キーを押すごとに「インジスル/インジシナイ」に切り 替わります。

●広告:左側の選択キーを押して印刷する広告を選択します。

4 DM300cは封筒を上向きにしてプリンターデッキに載せ、右側にスライドするとフィードされて封筒が排出されます。DM400cは封筒をフィーダーに入れて、【スタート】キーを押すと封筒が自動的にフィードされ、封筒が排出されます。

プリントラベルを印刷するには【テープ発行】キーを押します。



5 終了したら「ツウジョウノ インジニ モドル」を選択するとホーム画面に戻 ります。 Ξ

ン

#### 印字する日付を進める



郵便物に印字する日付は30日先まで進めることができますが、 現在より以前の日付に設定することはできません。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「インジ オプション」を選択します。
- **3** 「ヒヅケノ セッテイ/ヘンコウ」を選択します。現在の日付が DDMMM YY 形式で表示されます。次のいずれかの操作を実行します。
  - ●「キョウノ ヒヅケニ リセットスル」を選択するとホーム画面に戻り、本 日の日付が表示されます。日付を進めた後、本日の日付に戻す時もこれを 選択します。
  - ●「ヒヅケヲ 1ニチ ススメル」を選択し、日付を1日だけ進めるように設定します。
  - ●「ニッスウヲ シテイシテ ススメル」を選択し、1~30まで、進める日数 を入力して「OK」を押します。

#### 印字する位置を調整する

郵便物に印刷する印影は、印字を開始する位置を調整できます。初期設定では 9mmとなっています

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「インジ オプション」を選択します。
- 3 インジイチノ セッティ」を選択します。



▲ 封筒の右端から印影までの距離をミリ単位で入力します(5~25 mm)。

5 「OK」を選択するか【エンター】キーを押すと、ホーム画面に戻ります。

### 封筒に広告を印刷する

- 2 次のいずれかで広告を選択します。
  - A 広告の番号をキー入力し、【エンター】キーを押して広告を選択します。
  - **B** 画面をスクロールして、選択キーで広告を選択します。
- 3 ホーム画面に戻ると、広告名が表示されます。

ン

4

# 広告をダウンロードする

購入したオリジナル広告をダウンロードして印字できます。



- 【オプション】キーを押します。
- ? 「データセンターヘノ セツゾク」を選択します。
- **3**「アップデート チェック」を選択すると、データセンターに自動的に接続し、 購入した広告をダウンロードします。

**4** 印字オプション



この章では、ノーマルプリセットとカスタムプリセット機能について説明します。

プリセットについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-2
ノーマルプリセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-3
カスタムプリセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-3
プリセットを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-4
プリセットを選択する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-6
ノーマルプリセットを選択する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-6
カスタムプリセットを選択する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-6
カスタムプリセットの設定内容を参照する ・・・・・・	5-7
カスタムプリセット名を編集する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-8
カスタムプリセットを上書きする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-9
カスタムプリセットを削除する	5-10

#### プリセットについて

プリセットは郵便料金、広告、部門などの設定をマシンにメモリして、ワンタッチ で呼び出す機能です。カスタムプリセットとノーマルプリセットは、【オプション】 キーを押して「プリセット オプション」を選択して設定します。



●プリセットでキー入力する郵便料金の設定は、高額料金警告の対象となります。
 ●郵便料金が改定された場合は、プリセットとして設定した郵便料金が新しい料金体系と一致していることを確認してください。

# ノーマルプリセット

最も頻繁に使用する設定や標準となる設定、電源を立ち上げた時などに表示させる設定を「ノーマルプリセット」として登録すると便利です。ノーマルプリセット を呼び出すには【ノーマルプリセット】キーを押します。またマシンの電源をオンに したとき、スリープモードから抜けたときもノーマルプリセット画面に戻ります。

重要	●ノーマルプリセットは削除できません。
	●ノーマルプリセット名は変更できません。
	●ノーマルプリセットには部門を保存できません。
	●ノーマルプリセットには編集オプションがありません。
	ただし、新しい内容に変更してノーマルプリセットの設
	定をすれば上書きされます。

カスタムプリセット

【カスタムプリセット】キーで呼び出すカスタムプリセットは、最大20個まで登録 できます。

#### プリセットを設定する

ノーマルプリセットの新規設定、既存設定の変更、新しいカスタムプリセットの 設定は、次の手順で行います。

■ プリセットに設定する内容(部門、広告など)を画面に表示させます。

- ? 【オプション】キーを押します。
- 3 「プリセット オプション」を選択します。
- 4 プリセットを設定します。 ノーマルプリセットの設定: 「ノーマルプリセットヲ セッテイスル」を選択します。 カスタムプリセットの設定:
  - A 「アタラシイ カスタムプリセットヲ セッテイスル」を選択します。
  - B プリセット名を入力します。アルファベットと数字で最大17文字まで入 力できます。プリセット名を入力したら「OK」を押します。



- 5 設定の確認画面が表示されます。
  - A 「ハイ」を選択すると、新しい設定を保存してホーム画面に戻ります。
  - B 「セッテイヲ ヒョウジスル」を選択すると、プリセット名と設定条件を 表示します。内容を確認して【エンター】キーを押すと設定確認の画面に 戻ります。
  - **C** 「シュウリョウスル」を選択すると、設定を保存せずにプリセットメ ニューに戻ります。

#### プリセットを選択する

# ノーマルプリセットを選択する

ノーマルプリセットを選択するには【ノーマルプリセット】キーを押します。

# カスタムプリセットを選択する

- 【 力スタムプリセット】 キーを押します。
- 2 作成したプリセットの一覧が表示されます。メニューが画面の下に続く場合は、【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- **3**使用するプリセットを選択します。画面は選択したプリセットの設定に変わります。

### カスタムプリセットの設定内容を参照する

#### 【オプション】キーを押します。

- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- ? 「プリセット オプション」を選択します。
- **4**「プリセットノ セッテイヲ サンショウスル」を選択します。プリセットの 一覧が表示されます。
- 5 表示したいカスタムプリセットを選択すると、その設定内容が表示されます。
- 6 プリセットの設定内容を確認したら【エンター】キーを押します。

セット

# カスタムプリセット名を編集する

カスタムプリセット名は変更することができます。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- 3 「プリセット オプション」を選択します。
- ▲ 「プリセットメイヲ ヘンシュウスル」を選択します。
- 5 カスタムプリセットの一覧が表示されます。編集するプリセットを選択しま す。
- 6 一度【戻る】キーを押してから新しいプリセット名を入力します。アルファベットと数字で最大17文字入力できます。
- **7** プリセット名を入力して「OK」を押すとオプション画面に戻ります。
- **♀**【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

# カスタムプリセットを上書きする

カスタムプリセットは設定条件を上書きして、新しい設定として保存できます。

- 画面にカスタムプリセットの設定条件(部門、種別、広告など)を表示させます。
- ? 【オプション】キーを押します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- ▲ 「プリセット オプション」を選択します。
- 5 【下へ】キーを押して「プリセットヲ ウワガキホゾンスル」を選択します。プ リセットの一覧が表示されます。
- 6 上書きするプリセットを選択します。
- **7**「ゲンザイノ セッテイヲ カクニン」画面で「ハイ」を選択すると、新しい設 定で上書きされてオプション画面に戻ります。
- **♀**【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

ット

**重要** プリセットを上書きすると、前の設定条件は完全にクリア されて元に戻せません。

### カスタムプリセットを削除する

カスタムプリセットを削除すると設定が完全にクリアされ、プリセットメニューか ら削除されます。

**重要** プリセットを削除すると設定が完全にクリアされ、削除 した条件は元に戻せません。

- ┃ 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して、画面をスクロールします。
- 3 「プリセット オプション」を選択します。
- **4** 【下へ】キーを押して「プリセットヲ サクジョスル」を選択すると、プリセットの一覧が表示されます。
- **「** 削除するプリセットを選択します。
- 6 「サクジョスル ナイヨウヲ カクニンシテクダサイ」の画面で「サクジョス ル」を選択します。プリセットが削除され、オプション画面に戻ります。
- 7 【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。



この章では、CMRSデータセンターに接続して残額を補充す る方法を説明します。

残額補充について ····· 6-2
マシンをアナログ電話回線に接続する・・・・・・ 6-2
残額を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-3
残額を補充する ・・・・・ 6-4
メーターレポートを印刷する 6-5
データセンターからマシンへのダウンロード・・・・・ 6-6
データセンターへの接続(残額補充以外の操作)と接続の設定 … 6-9
アップデートを確認する
電話の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6-11
ディストリビューターの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

#### 残額補充について

残額はモデムリセット機能で簡単に補充できます。モデムリセット機能を使用す るには、マシンをアナログ電話回線に接続してください。

### マシンをアナログ電話回線に接続する

アナログ電話回線はファックスに使用する回線を推奨 します。電話線(付属品)をマシン背面のコネクタに差し 込みます(右図を参照)。 電話回線をここに 挿入します

### 残額を確認する

【使用累計/残額】キーを押します。

2 残額と使用累計額を確認します。

キンガク ジョウ	7ホウ	
ザンガク シヨウルイケイ ルイケイ ツウスウ ソウチ ソウゴウケイ	: ¥153200 : ¥1846800 : 16788 : ¥2000000	
ホカノ オプション	【オプションキー】	

3 【下へ】キーを押して画面をスクロールすると、小計の情報が表示されます。

	ホウ	7 ジョウ	キンガク	
1005200 138	: ¥100 : 9138		キンガク ツウスウ	ショウケイ ショウケイ
$\Box$				
<sup>プ</sup> ションキー】	【オプシ	プション	ホカノ オご	

#### 残額を補充する

残額の補充は、マシンをアナログ電話回線に接続して簡単にできます。

【残額補充】キーを押します。

●「キンガク:¥XXXXXXX」を選択し「OK」を押します。

ザンガクヲ ホジュウシマス



- 2 補充金額を変更した後で最初に補充するときは「キン ガクヲ ヘンコウスル」を選択します。【戻る】キーを1 回押してから変更後の金額を入力します。「OK」を押 すと前の画面に戻るのでもう一度「OK」を選択します。
- 2 マシンはCMRSデータセンターに自動的にダイヤルインします。接続が確立 するまでに、数分かかることがあります。残額補充プロセスの進行状態が画 面に表示されます。

3 「ザンガク ホジュウヲ カンリョウ シマシタ」と表示されます。

ザンガク ホジュウヲ カンリョウ シマシタ				
ホジュウキンガク ゲンザイノ ザンガク ◀リセットレポートノ インサツ ◀ツヅケル	: ¥1000000 : ¥1153200			

4 リセットレポートを印字する場合は「リセットレポートノ インサツ」を選択し、画面の指示に従って印刷します。【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

<u> </u>	リセット日付 26.APR.2007	15:29 アカウント No.12345678
*	<b>承認使用金額</b> ¥100000	メーター No. 5100000
ר ד	<b>リセット後の残額</b> ¥10000455	26 . APR . 2007 15 : 29
いち	Prepaid: ¥00000	10 120
Ļ	Additional Founds Available	: ¥0000000

### メーターレポートを印刷する

- ┃ 【使用累計/残額】キーを押します。
- **2** 【オプション】キーを押して「メーターレポートヲ プリントスル」を選択しま す。
- 3 使用している機種に応じて下記の手順で印刷します。
  - ●DM300c:封筒を上向きにして挿入するか、【テープ発行】 キーを押して ください。
  - ●DM400c:封筒をフィーダーに置いて【スタート】キーを押すか、【テー プ発行】キーを押します。

メーターレポートが印刷されて(次図)、封筒またはプリントラベルが排出さ れます。

<u>د</u> ا	使用累計	¥499545			26 . APR . 2007 15 : 29
1 1 1	残額	¥455	小計通数	154	
	通数累計	4977	小計金額	¥14938	
ĩ	装置総合計	¥500000	メーター No.	5100000	
×					

#### データセンターからマシンへのダウンロード

CMRSデータセンターに接続して残額補充などを行うと、データセンター側で は次の処理を実行します。

- ●ソフトウェアのアップデートを行います (事前にお知らせすることなくアップ デートする場合があります)。
- ●購入した広告などをダウンロードします。

●マシンを点検します。

●日本郵政公社が定めた新しい郵便料金表(オプション)をダウンロードします。

ダウンロードには、画面に表示が出たときに必ずダウンロードする「必須」と、後 でダウンロード可能な「任意選択」の2種類があります。ただし、任意選択できる ダウンロードも一定の期間が経過すると「必須」に変わります。 ダウンロードが完了すると、「スグニ サイキドウスル」を選択してマシンを再起 動するか「OK」を選択して元の画面に戻ります。その際、元に戻る画面は実行し

たダウンロードの種類によって変わります。

ダウンロードの種類については、次節以降で説明します。

#### システムアップデート:

システムのアップデートがある場合、アップデートできることが表示されます。

#### 広告のダウンロード:

購入した新しい広告がダウンロード可能なことを伝えるメッセージが表示されます。

#### ソフトウェアアップデート:

ソフトウェアのアップデートがある場合、アップデートできることが表示されます。

#### 定期点検(必須):

郵便料金をマシンに補充すると、CMRSデータセンターが自動的にマシンを点検 します(郵便局による6ヶ月点検とは異なります)。前回の点検から166日経過す ると「メーターノ テンケンヲ シテクダサイ」と表示されます。それからさらに 14日経過すると「メーターノ テンケンガ ヒツヨウデス」と表示されます。この メッセージが表示された場合、マシンは点検が完了するまで印影の印字をするこ とができません。

点検するには、次のいずれかで操作します。

●残額を補充します。残額を補充する手順については、この章の「残額を補充する」を参照してください。

●データセンターに接続します。詳細については、次の「データセンターへの接続 (残額補充以外の操作)」と接続の設定を参照してください。

点検が完了すると「テンケンガ カンリョウシマシタ」と表示され、次回の点検予 定日も表示されます。

#### 郵便料金表のダウンロード(オプション):

日本郵政公社が郵便料金を改定した場合、CMRSデータセンターに接続して新 しい料金表を簡単にダウンロードできます。

郵便料金改定の発効日より前にデータセンターに接続した場合は、新しい郵便 料金表をダウンロードするか選択できます。

郵便料金表のダウンロード後、新料金が発効されると、現行のプリセット郵便料 金が画面に表示され、ノーマルプリセットの郵便料金を変更するか確認メッセー ジが表示されます。【エンター】キーを押すと新しい料金を入力する画面が表示 されます。

ノーマルプリセットの料金を変更すると、マシンに設定したカスタムプリセットの 料金も自動的に更新されます。すべてのプリセットを表示して、新しい料金が設 定されたことを確認してください。プリセット料金の変更方法については「第5章 ノーマルプリセットとカスタムプリセット」を参照してください。

新しい郵便料金表の変更が完了すると、新しい料金をすぐ適用するか、後日に適 用するかを聞いてきます。後日に適用する場合は発効日が表示されます。 データセンターへの接続(残額補充以外の操作)と接続の設定

マシンの接続設定、基本設定(トーン/パルス、外線発信用番号など)、詳細設定 (ユーザーID、パスワード、サーバーのIPアドレス)を変更できます。



### アップデートを確認する

この機能は、CMRSデータセンターに接続してソフトウェアアップデートや料金 表をダウンロードするときに使用します。

【オプション】キーを押します。

- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- 3 「データセンターヘノ セツゾク」を選択します。

 メインメニュー

 <

**4**「アップデート チェック」を選択します。マシンはデータセンターに自動的 にダイヤルします。

データセンター オプション ≪アップデート チェック ≪デンワ セッテイ ≪ディストリビューター セットアップ

マシンをアナログ電話回線に接続していることを確認して ください。

- 5 接続が確立すると、ソフトウェアや郵便料金表などアップデート項目の有無 が画面に表示されます。
  - A ダウンロードが必須でない場合は「イマ アップデートスル」または「ア トニスル (ホームニ モドル)を選択する画面が表示されるので、いず れかを選択します。
  - B ダウンロードが必須な場合は「イマ アップデートスル」のみ表示されます。その場合は必ずダウンロードしてください。
- **6** ダウンロードが完了すると、完了メッセージが表示されます。
  - A マシンを再起動する必要がある場合は「スグニ サイキドウスル」と表示されるので、マシンを再起動します。
  - B 再起動が不要な場合は「ホームニ モドル」と表示され、選択すると ホーム画面に戻ります。

電話の設定

このメニューでは、電話の接続設定(トーン/パルス、外線発信用番号など)を変更します。



トーン/パルスの設定:

ダイヤル方式にトーンまたはパルスを設定します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- ? データセンターヘノ セツゾク」を選択します。
- ▲「デンワ セッテイ」を選択します。
- 5 ダイヤル方式は、選択キーを押すたびにトーンまたはパルスに切り替わりま す。

#### **外線発信用番号(ダイヤル プリフィックス)を入力する:** 外線への発信に外線発信用番号(例:0)を使用する場合に設定します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- 3 「データセンターヘノ セツゾク」を選択します。
- ▲「デンワ セッテイ」を選択します。
- 5 「ダイヤル プリフィックス」を選択します。
- 6 外線発信用番号(例:0)を入力して「OK」を選択します。電話設定画面に戻 ります。

#### データセンターの電話番号を変更する:

データセンター電話番号は弊社から変更をお願いした場合のみ変更してくださ い。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- ? データセンターヘノ セツゾク」を選択します。
- ▲「デンワ セッテイ」を選択します。
- 「デンワバンゴウ」を選択します。
- 6 ピツニーボウズから依頼した場合のみ変更する旨の警告メッセージが表示 されます。変更する場合には「ツヅケル」を選択します。
- 7 【戻る】キーを1回押してから、新しい電話番号を入力して「OK」を押します。 電話設定画面に戻ります。

#### モデム文字列を変更する:

CMRSデータセンターにダイヤルインする内蔵モデムの設定を変更します。モデ ムの設定は、弊社から変更をお願いした場合のみ変更してください。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- **२**「データセンターヘノ セツゾク」を選択します。
- ▲「デンワ セッテイ」を選択します。
- 5 「モデム モジレツ」を選択します。
- 6 ピツニーボウズから依頼した場合のみ変更する旨の警告メッセージが表示 されます。変更する場合には「ツヅケル」を選択します。
- 7 ピッニーボウズまたは販売店から指示されたモデム文字列を入力します。
  ●文字列を変更するには「ヘンシュウ」を選択します。次に「カーソルヲヒダリニイドウスル」または「カーソルヲミギニイドウスル」を選択して変更する文字にカーソルを合わせ、新しい文字を上書きします。入力が完了したら「OK」を選択します。

●文字列を既定値に戻すには「デフォルトニ モドス」を選択します。

♀ 設定が完了したら「OK」を選択します。電話設定画面に戻ります。

# ディストリビューターの設定

CMRSデータセンターに接続するパラメータを変更します。

パラメータは、ピツニーボウズまたは販売店から指示された場合のみ変更してください。

ディストリビューターを設定するには 】 【オプション】キーを押します。

- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の下へ【キー】を押して画面をスクロールします。
- 3 「データセンターヘノ セツゾク」を選択します。
- ▲ 「ディストリビューター セットアップ」を選択します。

5 変更するパラメータを画面に表示された一覧から選択します。リストが画面 の下に続く場合は、【下へ】キーを押して画面をスクロールします。



- 6 間違った値を入力するとデータセンターに接続する際、エラーになることが ありますのでご注意ください。警告メッセージが表示されるので、続ける場 合は「ツヅケル」を選択します。
- 7 新しいパラメータを入力します。
  - ●既存のパラメータを変更するには「ヘンシュウオプション」を選択します。次にカーソルを右、または左に移動して文字を上書きします。入力が完了したら「OK」選択します。
  - ●文字列を既定値に戻すには「デフォルトニ モドス」を選択します。
- 8 設定が完了したら「OK」を選択します。ディストリビューター設定メニューに 戻ります。
- Q 【エンター】キーを押して、データセンターオプションメニューに戻ります。


# 第7章 システムオプション

この章では、日付と時刻、パスワード、警告などを設定または 変更するシステムオプションについて説明します。

システムオプション · · · · · · · · · · · 7-2
時刻、日付、タイムアウトを設定する 7-3
時刻を設定する ・・・・・ 7-3
日付の自動更新時刻を設定する 7-4
ノーマルプリセットのタイムアウトを設定する ・・・・ 7-5
スリープモードのタイムアウトを設定する・・・・・・ 7-6
サマータイムを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-7
表示する言語を設定する 7-8
ディスプレイのコントラストを調整する 7-9
警告金額を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・7-10
高額料金警告額を設定する 7-10
低残額警告額を設定する7-11
ロックコードとパスワードを設定、変更する ・・・・7-12
ロックコードを使用する・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-12
ロックコードを使用しない •・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-13
ロックコードを変更する •・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7-14
スーパーバイザーパスワードを使用する ・・・・・・ 7-15
スーパーバイザーパスワードを使用しない・・・・・・ 7-16
スーパーバイザーパスワードを変更する ・・・・・・ 7-17
【テープ発行】キーの設定をする7-18
電子スケールの設定をする7-19

#### システムオプション

システムオプションを使用すると、マシン設定をカスタマイズして郵便物を処理 できます。また、パスワードを使用することで重要な機能を保護できます。 システムオプションにアクセスするには【オプション】キーを押して「セットアップ」 を選択します。次に設定または変更するオプションを選択します(次図)。



#### 時刻、日付、タイムアウトを設定する

日時の変更、オートデート機能、ノーマルプリセットに戻るまでの待機時間など を設定できます。

時刻を設定する

マシン内部の時刻を変更します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ジコク & タイムアウト」を選択します。
- ▲ 「ジコクノ セッテイ」を選択します。



現在の時刻から最大120分(2時間)を加算または減算でき ます。時刻は24時間設定で入力します。

(例)午後1時45分は13:45

5 変更する時間、分を続けて入力し「OK」を選択します。

G「OK」を選択します。「ジコク & タイムアウト」画面に戻ります。

#### 日付の自動更新時刻を設定する

本マシンは指定した時刻に日付を自動的に更新します。日付の更新時刻は初期設定では0:00(午前12:00時)に設定されていますが、これを変更することができます。

【オプション】キーを押します。

- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ジコク & タイムアウト」を選択します。



- **「**現在の設定時刻を消去するには、【戻る】キーを押します。
- 6 時刻を24時間設定で時、分と続けて入力します。 例:時刻を午前1時に設定するには、"0-1 - 0 - 0"と入力します。午後1時1 分に設定するには、"1 - 3 - 0 - 1"と入力します。ハイフン(-)を入力する必 要はありません。
- 7 「OK」を選択します。「ジコク & タイムアウト」画面に戻ります。

ン

# ノーマルプリセットのタイムアウトを設定する

ー定時間マシンを使用しなかった場合に画面表示がノーマルプリセットに自動的 に戻るまでの時間を設定します。

【オプション】キーを押します。

- ? 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ジコク & タイムアウト」を選択します。

▲ 「ノーマルプリセット」を選択します。



5 ノーマルプリセットに戻るまでの時間を分単位(1~240分)で入力します。
 6 「OK」を選択します。「ジコク & タイムアウト」メニューに戻ります。

# スリープモードのタイムアウトを設定する

ー定時間マシンを使用しなかった場合に、マシンがスリープモード(省電力モード) に入る時間を設定します。スリープモードに入ったマシンはディスプレイが空白になり、LEDがオレンジ色に点灯します。この状態では郵便物を処理できません。スリープモードから抜けるには、コントロールパネルのいずれかのキーを押します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ジコク & タイムアウト」を選択します。
- ▲「スリープモード」を選択します。
- 5 マシンがスリープモードに移行するまでの時間を分単位(1~240分)で入力 します。
- 6「OK」を選択します。「ジコク & タイムアウト」画面に戻ります。【ホーム】 キーを押すとホーム画面に戻ります。

# サマータイムを設定する

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ジコク & タイムアウト」を選択します。
- **4** メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- 5 「デーライトセービング」を選択します。現在の設定が表示されます。



- 6 選択キーを押すごとに、オン/オフが切り替わります。
   ●サマータイムを使用する場合は「オン」にします。
  - ●サマータイムを使用しない場合は「オフ」にします。初期設定は「オフ」で す。
- **7** 【エンター】キーを押すと「ジコク & タイムアウト」画面に戻ります。【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

#### 表示する言語を設定する

画面に表示されるメニューや種別を日本語(カタカナ)または英語の表示に変 更できます。初期設定では日本語(カタカナ)に設定されています。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ゲンゴ ヘンコウ」を選択します。
- 4 現在の設定が画面上に表示されます。メニュー選択キーで「Japanese」ある いは「English」を選択するとホーム画面に戻ります。

#### ディスプレイのコントラストを調整する

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 「ディスプレイノ コントラスト」を選択します。
- **4**「クラクスル」または「アカルクスル」を選択して、ディスプレイのコントラスト を調整します。



5 「OK」を選択すると「セットアップ」メニューに戻ります。【ホーム】キーを押 すとホーム画面に戻ります。

#### 警告金額を設定する

マシン内部の残額が設定した金額を下回った場合や、高額な郵便料金を入力した際に、画面に警告メッセージを表示します。

#### 高額料金警告額を設定する

郵便料金を手動で入力する際、設定した最高金額を超えると警告を表示するように設定します。この機能を使用することで誤って高額料金を印字するミスを防ぐことができます。初期設定では¥1,000に設定されています。



- 2 「セットアップ」を選択します。
- **2**「ケイコク キンガク」を選択します。
- ▲ 「コウガク リョウキン」を選択します。



**「** 設定金額を入力します。設定できる金額は¥99,999までです。

6 「OK」を選択すると前の画面に戻ります。【戻る】キーを2回押すと「セット アップ」画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

#### 低残額警告額を設定する

マシンの残額が設定した金額になった時に警告を表示するように設定します。この機能は残額不足を防止するためのもので、初期設定では¥10,000に設定されています。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「セットアップ」を選択します。
- ? 「ケイコク キンガク」を選択します。
- ▲ 「テイザンガク」を選択します。
- **5** 設定金額を入力します。入力できる金額は¥999,999までです。
- 6 「OK」を選択すると前の画面に戻ります。【戻る】キーを2回押すと「セット アップ」画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

#### ロックコードとパスワードを設定、変更する

## ロックコードを使用する

ロックコードの設定によりマシンの不正使用を防ぎます。ロック機能はマシンの 電源を入れた時、スリープモードを解除した時に起動し「アンロックコードヲ ニュウリョク」と表示します。ここでロックコードを入力することでマシンの使用 が可能になります。

1 【オプション】キーを押します。

- 2 「セットアップ」を選択します。
- **ス**メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- ▲ 「ロックコード/パスワード」を選択します。
- 5 「ロックコードヲシヨウスル」を選択します。





6 4桁のロックコードを入力し「OK」を選択します。

8 「ロックコードヲ シヨウシマス」と表示されたら「OK」を押します。続いて 【戻る】キーを押すと「セットアップ画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画 面に戻ります。

## ロックコードを使用しない

ロックコードを使用しない設定にします。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して、画面をスク ロールします。
- ▲「ロックコード/パスワード」を選択します。
- **「**ロックコードヲ シヨウシナイ」を選択します。
- 6 現在のロックコードを入力し「OK」を選択します。続いて【戻る】キーを押す とセットアップ画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

# ロックコードを変更する 設定したロックコードを変更します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して、画面をスク ロールします。
- ▲ 「ロックコード/パスワード」を選択します。
- 5 「ロックコードヲ ヘンコウスル」を選択します。
- 6 現在のロックコードを入力して「OK」を押します。
- **7**新しいロックコードを入力して「OK」を押します。
- 8 新しいロックコードを再度入力して「OK」を選択します。「ロックコードヲシヨウシマス」と表示されたら「OK」を選択します。続いて【戻る】キーを押すとセットアップ画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画面に戻ります。

# スーパーバイザーパスワードを使用する

スーパーバイザーパスワードは部門設定など重要な設定をする場合に、アクセス を制限します。スーパーバイザーパスワードを設定すると、部門の設定や変更は スーパーバイザーパスワードを入力してからでないとできません。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- 4 「ロックコード/パスワード」を選択します。
- 5 「スーパーバイザーパスワードヲ シヨウスル」を選択します。 スーパーバイザーパスワードヲ ヘンコウスル. アタラシイ パスワードヲ ニュウリョク \*\*\*\*

- 6 4桁のスーパーバイザーパスワードを入力して「OK」を押します。
- 7 スーパーバイザーパスワードを再度入力して「OK」を押します。
- 8 「パスワードヲ シヨウシマス」と表示されたら「OK」を選択します。続いて 【戻る】キーを押すとセットアップ画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画面 に戻ります。

**スーパーバイザーパスワードを使用しない** スーパーバイザーパスワードを使用しない設定にします。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- ▲「ロックコード/パスワード」を選択します。
- 5 「スーパーバイザーパスワードヲ シヨウシナイ」を選択します。
- 6 現在のスーパーバイザーパスワードを入力して「OK」を押します。

## スーパーバイザーパスワードを変更する

設定したスーパーバイザーパスワードを変更します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- ▲ 「ロックコード/パスワード」を選択します。
- 5 スーパーバイザーパスワードヲ ヘンコウスル」を選択します。
- 6 現在のスーパーバイザーパスワードを入力して「OK」を押します。
- **7**新しいパスワードを入力して「OK」を押します。
- ♀ 新しいパスワードを再度入力して「OK」を押します。
- 9「パスワードヲ ショウシマス」と表示されたら「OK」を押します。続いて 【戻る】キーを押すとセットアップ画面に、【ホーム】キーを押すとホーム画面 に戻ります。

#### 【テープ発行】キーの設定をする

【テープ発行】キーを押したときの操作を設定します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- ▲ 「テープハッコウノ セッテイ」を選択します。
  - ●【テープ発行】キーを押すごとにプリントラベルを1枚ずつ印刷する場合は 「1マイノミ インジスル」を選択します。
  - ●発行する度にプリントラベルの枚数を指定する場合は「インジスル マイ スウヲ ニュウリョクスル」を選択します。
  - いずれか一方を選択するとセットアップ画面に戻ります。

#### 電子スケールの設定をする

マシンに内蔵された電子スケールを使用するか、外付けされたスケールを使用 するかを設定します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「セットアップ」を選択します。
- 3 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスク ロールします。
- ▲ 「スケール センタク」を選択します。
- 5 現在の設定にチェックがついています。選択キーで設定の切り替えができま す。どちらかのキーを押すとホーム画面に戻ります。

# 8

# <sup>第8章</sup> レポート

この章では、レポート機能の使用方法を説明します。

レポートの概要 ・・・・・8-2
リセット履歴レポート・・・・・・・・・・・・・・・・・8-2
メーターレポート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8-3
部門レポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-3
集計レポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-3
部門リスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-4
システムセットアップレポート8-4
エラーレポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・8-4
コンフィグレーションレポート 8-5
ソフトウェア・バージョンレポート 8-5
レポートを印刷する・・・・・・・・・・・・8-6
封筒またはプリントラベルに印刷する ・・・・・・ 8-6
外付けのプリンターに印刷する

#### レポートの概要

本マシンでは郵便料金の使用累計額、残額、部門別集計などのデータを印刷で きます。レポート機能を使用するには【オプション】 キーを押して「レポート」を選 択します。



リセット履歴レポート

最近5件の残額補充の履歴を印刷します。このレポートは封筒またはプリントラベルに印刷します。

HEL	リセット日付	リセット時刻	承認使用金額	アカウント No. 5100000
壓可	17. APR . 2007	16:45	¥100000	メーター No. 5100000
ر 5 ا	15. MAY. 2007	10:00	¥100000	印刷日 01.AUG.2007
て蝦	20. JUN . 2007	11:00	¥100000	
-,				

マシンの使用累計額、残額、通数累計、小計などを印刷します。このレポートは封 筒またはプリントラベルに印刷します。

<u>×</u>	使用累計	¥499545			26. APR. 2007
* 2	残額	¥455	小計通数	154	10 1 20
	通数累計	4977	小計金額	¥14938	
Ĩ	装置総合計	¥500000	メーター No.	5100000	
×					

部門レポート

部門集計機能をオンに設定している時、選択した部門の使用累計額と通数累計 を印刷します。このレポートは封筒またはプリントラベルに印刷します。



集計レポート

部門集計機能をオンに設定している時、登録している全部門の使用累計額と通 数累計を印刷します。このレポートは封筒やプリントラベル、または外付けのプリ ンターに印刷できます。

集計レポート	<b>部門番号</b> 1 2 3 4	<b>通数</b> 10 125 0 500	<b>金額</b> ¥1200 ¥9250 ¥0 ¥60000	5100000 26 . APR . 2007 15 : 29
4nk	5	1200	¥112000	ページ 1/10

8

レ

## 部門リスト

部門名と部門番号の一覧を印刷します。このレポートを印刷するには専用のプリ ンターを接続する必要があります。

# システムセットアップレポート

システムセットアップレポートは、郵便料金計器に関する詳細な情報を印刷しま す。このレポートを印刷するには専用のプリンターを接続する必要があります。こ のレポートに出力される項目は次のとおりです。

●メーター番号

●ソフトウェアのバージョン

●残額と使用累計額

●警告金額

●時間の設定

●広告の内容

●部門設定

●モデム設定

●スケール設定

●プリセット設定

エラーレポート

エラーの履歴を印刷します。

ーレポート	<b>日付</b>	<b>時刻</b>	<b>エラーコード</b>	<b>カウント</b>	5100000
	10. APR . 2007	9:15	1879	001	26 . APR . 2007
	22. DEC . 2008	17:00	Oaff	000	15 : 29
ΤŢ					<b>ページ</b> 1/1

# コンフィグレーションレポート

マシンの設定情報を印刷します。

Ŧ	PBP Serial # :	5100000	<b>PCN:</b> 0000	26 . APR . 2007
lod	PBP Account:	99999999	<b>UIC:</b> 510	SMR: 000
Re	PSD Ser. # 4C4600	0000007E4C	Rate Data:	P7US002B01
Cfg	Print Head #:	50000104	<b>Bate Effective:</b>	P7US002B04 2005 / 08 / 09
•	Printer Ser. #:	D0.07		2006 / 01 / 08

ソフトウェア・バージョンレポート

ソフトウェアのバージョン情報を印刷します。

P.	PBP Ser. #: 5100000	PCN: 0000	<b>レート・マネージャー</b> 03.10	26.APR.2007
	ソフトウェア・バージョン	01.02.0042	プラットフォーム 00.02	15.29
<b>い</b> い い い い い い い い い い い い い	プリント・マネージャー	0118.0004	PHS: 01.01.0014	
いべ	Low Sector:	01.05.11	フィーダー・バージョン	
•	Protected Sector:	01.09.14	フィーダー・プロフィール	

レポート

#### レポートを印刷する

レポートの印刷方法は、レポートの種類によって異なります。

封筒またはプリントラベルに印刷する

【オプション】キーを押します。

? 「レポート」を選択します。

- **3** 印刷するレポートを選択します。一覧が画面の下に続く場合は、緑色の【下 へ】キーを押して画面をスクロールします。
  - ●DM300c: 封筒を上向きにしてプリンターデッキに載せ、右側にスライ ドします。

●DM400c: 封筒をフィーダーにセットし【スタート】キーを押します。 ●プリントラベルに印刷する:【テープ発行】キーを押します。

> 集計レポートを印刷する際、部門数によっては複数の封筒 に印刷されます。 外付けプリンターを接続した状態の時、封筒やプリントラベ ルに印刷する場合はプリンター選択画面で「メーリングマ シン」を選択します。



●レポートを続けて印刷する場合は「プリントスル」を選択します。

●ホーム画面に戻る場合は「プリントシナイ」を選択します。

レ

## 外付けのプリンターに印刷する

- 【オプション】キーを押します。
- 2 「レポート」を選択します。
- **3** 印刷するレポートを一覧から選択します。一覧が画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- **4**「プリンターヲ センタク シテクダサイ」と表示されたら「ソトヅケノ プ リンター」を選択します。
- **5** 「レポートハ セツゾクサレタ プリンターニ インジサレマス」と表示され ます。「レポートメニューニ モドル」を押すと、レポート画面に戻ります。

8

レ

レポート
8



# <sup>第9章</sup> 部門集計機能

この章では、部門集計機能の使用方法を説明します。

部門集計機能の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9-2
新しい部門を作成する・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9-3
部門を削除する ・・・・・ 9-5
部門を編集する ・・・・・ 9-7
部門集計内容を表示またはクリアする ・・・・・・ 9-9
全部門の集計内容をクリアする9-11
部門パスワードを使用する9-12
部門パスワードを使用しない9-13
部門集計機能をオンにする9-14
部門集計機能をオフにする9-15

#### 部門集計機能の概要

部門集計機能を使用すると、個人別や部門別(例:営業部、総務部、IT企画 部など)に郵便料金の集計データを記録できます。使用可能な部門数は標準で 25、オプションで最大300まで設定可能です。部門別に集計される情報は次 のとおりです。

●部門名:最大15文字の英数字。

●部門番号:登録した順にシステムが割り当てます。

●通数:前回のデータクリア以降に処理した郵便物の通数累計です。

●金額:前回のデータクリア以降に処理した郵便物の累計金額です。



#### 新しい部門を作成する

部門集計機能を使用して郵便料金を集計するには、最初に部門を作成します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「ブモンシュウケイ」を選択します。



スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

3 「アタラシイ ブモンヲ サクセイスル」を選択します。



部門を何も登録していない場合、部門機能を使用するに は、少なくとも1つの部門を作成する必要があることが表示 されます。「アタラシイ ブモンヲ サクセイスル」を選択 して処理を続けます。

4 部門名は最大15文字の英数字を入力できます。部門名を入力し「OK」を選 択します。部門名のアルファベットは大文字と小文字を区別して認識します。

- 5 「アタラシイ ブモンヲ サクセイシマシタ」と表示されます。
  - A 部門名を編集するには、「ブモンメイ」を選択します。一度【戻る】キーを 押してから名前を入力して「OK」を選択すると、「アタラシイ ブモン ヲ サクセイシマシタ」の画面に戻ります。
  - B スーパバイザーパスワードと部門パスワードがオンに設定されている場合は、部門パスワードを設定できます。「ブモンパスワードヲ セッテイスル」を選択し、4桁のパスワードを入力します。「OK」を選択し「アタラシイ ブモンヲ サクセイシマシタ」の画面に戻ります。
  - C 部門番号を変更するには「No.」を選択します。一覧から部門番号を選 択します。
  - **D** 「シュウリョウ」を選択すると、「ブモンシュウケイ」画面に戻ります。

#### 部門を削除する

部門は、必要に応じて削除できます。

部門を本当に削除してもよいか確認してください。削除した部門 は元に戻せません。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「ブモンシュウケイ」を選択します。

スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

- ? 「ブモンヲ サクジョスル」を選択します。
- **4** 削除する部門を選択します。次のいずれかで部門を表示させ、選択キーを押します。



●部門番号を入力し【エンター】キーを押します。

●一覧から部門を選択します。メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下 へ】キーを押して画面をスクロールします。

- 5 「カクニン: ブモンヲサクジョシマス」 と表示されます。「サクジョスル」を選 択して、部門を削除します。
  - ●登録した最後の部門を削除すると「アタラシイ ブモンヲ サクセイス ル」または「ブモンシュウケイキノウヲ オフニスル」と表示されます。適切 なオプションを選択し、画面の指示に従って処理を続けます。
  - ●削除した部門がシステムに登録した最後の部門でなければ、別の部門を 削除するか尋ねる画面が表示されます。「ブモンヲ センタクシテ:サク ジョスル」に戻るには「サクジョスル」を選択します。「ブモンシュウケイ」 画面に戻るには「サクジョシナイ」を選択します。

9

#### 部門を編集する

部門名やパスワードを編集します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「ブモンシュウケイ」を選択します。

スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

- 3 「ブモンナイヨウヲ ヘンシュウスル」を選択します。
- **4** 編集する部門を選択します。次のいずれかで部門を表示させ、選択キーを押します。



●部門番号を入力し、【エンター】キーを押します。

●一覧から部門を選択します。メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下 へ】キーを押して画面をスクロールします。

- 5 「ブモンナイヨウヲ ヘンシュウスル」と表示されます。
  - A 部門名を編集するには「ブモンメイ」を選択します。一度【戻る】キーを押し、新しい部門名を入力した後「OK」を選択すると「ブモンナイヨウヲ ヘンシュウスル」の画面に戻ります。
  - B スーパーバイザーパスワードと部門パスワードをオンに設定した場合は、部門パスワードを設定できます。「ブモンパスワード」を選択し、4桁のパスワードを入力します。「OK」を選択すると「ブモンナイヨウヲ ヘンシュウスル」の画面に戻ります。
  - C 部門番号を変更するには「No.」を選択します。一覧から部門番号を選 択します。
  - **D** 「シュウリョウ」を選択すると「ブモンシュウケイ」画面に戻ります。
#### 部門集計内容を表示またはクリアする

#### 部門の集計内容を表示またはクリアできます。



部門集計の内容を本当にクリアしてよいか確認してください。ク リアした部門情報は元に戻せません。なお、部門情報をクリアし ても部門は削除されません。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「ブモンシュウケイ」を選択します。



スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

- **3**「ブモンナイヨウヲ ヒョウジ/クリアスル」を選択します。
- 4 編集する部門を選択します。次のいずれかの操作を実行します。
   ●部門番号を入力し【エンター】キーを押します。
  - ●一覧から部門を選択します。メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下 へ】キーを押して画面をスクロールします。
- 5 部門名、処理件数、使用累計が表示されます。

ブモンナ	トイヨウ ヒョ	ウジ	
ブモン	: SALE	S 1	
キンガク ツウスウ ◀ブモンナイヨウヲ ◀シュウリョウ	: : クリアスル	¥XXXXX XXXX	

#### 部門内容をクリアするには:

- A 「ブモンナイヨウヲ クリアスル」を選択して、部門集計をクリアします。
- B 「カクニン:ブモンナイヨウヲ クリアシマス」と表示されます。「クリアスル」 を選択します。
- C 別の部門を表示またはクリアするには「クリアスル」を選択します。「ブモン ヲ センタクシテ:クリアスル」の画面に戻ります(手順4を参照)。集計をク リアしない場合は「クリアシナイ」を選択します。

#### メニューを終了するには:

「シュウリョウ」を選択すると「ブモンシュウケイ」画面に戻ります。

#### 全部門の集計内容をクリアする

必要に応じて全部門の集計内容をクリアできます。



全部門の情報を本当にクリアしてよいか確認してください。クリ アした情報は元に戻せません。なお、集計内容をクリアしても部 門は削除されません。

【オプション】キーを押します。

2「ブモンシュウケイ」を選択します。



スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

3 「スベテノ ブモンノ ナイヨウヲ クリアスル」を選択します。



- **4** 全部門の処理件数を本当にクリアするか尋ねられたら「クリアスル」を選択 します。
- 5 全部門の情報を削除したことを伝えるメッセージが表示されます。「OK」を 選択すると「ブモンシュウケイ」画面に戻ります。

#### 部門パスワードを使用する

部門パスワードを設定している場合、マシンを使用する際に部門パスワードの 入力が必要になります。部門パスワードを使用するには、スーパーバイザーパス ワードの設定が必要です。

【オプション】キーを押します。

「ブモンシュウケイ」を選択します。 2



スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

緑色の【下へ】キーを押します。 3





▲ 「ブモンパスワードヲ シヨウスル」を選択します。 ゲンザイノ セッテイ

ブモンパスワードヲ シヨウシナイ

ブモンパスワードヲ ショウシマスカ?

◀ショウスル ◀ショウシナイ

5 画面の指示に従って「ブモンパスワードヲ シヨウスル」を選択します。「ブ モンシュウケイ」画面に戻ります。

#### 部門パスワードを使用しない

部門パスワードを使用しない場合、マシンを使用する前に部門パスワードを入 力する必要はありません。

【オプション】キーを押します。

? 「ブモンシュウケイ」を選択します。



スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

3 緑色の【下へ】キーを押します。





◀シヨウスル

5 画面の指示に従って「ブモンパスワードヲ シヨウシナイ」を選択します。「ブ モンシュウケイ」画面に戻ります。

### 部門集計機能をオンにする

部門集計機能を使用するには、次の手順で設定します。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「ブモンシュウケイ」を選択します。

スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

- 3 画面の指示に従って「オンニスル」を選択します。
  - ●部門を何も登録していない場合、部門機能を使用するには少なくとも1つの部門を作成する必要があることが表示されます。「アタラシイ ブモン フ サクセイスル」を選択して作成してください。新しい部門を作成するには、この章の「部門を作成する」の手順5に進んでください。

#### 部門集計機能をオフにする

部門集計機能はオフに設定できます。

部門集計機能をオフにすると、部門別の郵便料金データは記録 されません。

- 【オプション】キーを押します。
- ? 「ブモンシュウケイ」を選択します。

スーパーバイザーパスワードをオンに設定した場合、部門集 計機能を使用するには、スーパーバイザーパスワードを入力 する必要があります。

- 3 「ブモンシュウケイキノウヲ オフニスル」を選択します。
- ▲ 画面の指示に従って「オフ ニスル」を選択します。
- 「「「ホーム」キーを押して、ホーム画面に戻ります。部門は表示されません。

部門集計機能

# 第10章 スケールオプション

この章では、電子スケールを設定または変更するシステムオ プションについて説明します。

スケールオプション・・・・・・・・・・・・・・・・10-2
スケールをゼロにリセットする10-2
スケールモードにする・・・・・・・・・・・・・・・・10-3
重量手入力モードにする10-3
ディファレンシャル ウェイング機能を使用する …10-4
一つ前に設定した種別を保持する10-5
一つ前に設定した地帯を保持する10-6
オートスケールを設定する10-7
スケールのロケーションコードを設定する10-8

# スケールオプション

このオプションには電子スケールをゼロにリセットする、スケールモードを設定 する、重量手入力モードを設定するなどの機能があります。 このオプションを使用するには【重量/種別】キーを押します。



# スケールをゼロにリセットする

電子スケールになにも載っていない状態で「Og」表示になっていない場合、電子 スケールの重量をゼロクリアする必要があります。

- 【重量/種別】キーを押します。
- ? 「スケールノ ゼロセッテイ」を選択します。
- 3 電子スケールの重量がゼロになりホーム画面に戻ります。

#### スケールモードにする

内蔵スケールを使用する時に設定します。通常は郵便物をスケールに載せると スケールモードになります。

- 【重量/種別】キーを押します。
- ? 「スケール モード」を選択します。
- ? 種別の選択画面に移行します。

#### 重量手入力モードにする

郵便物の重さがわかっていて手入力する場合や、電子スケールの秤量を超える 場合に使用します。

- 【重量/種別】キーを押します。
- 2 「ジュウリョウ テニュウリョクモード」を選択します。
- 3 重量をグラム単位で入力して「OK」を押します。必要に応じてキログラム単 位の入力に切り替えられます。
- ▲ 種別の選択画面に移行します。

#### ディファレンシャル ウェイング機能を使用する

種別が同じでサイズや重量が異なる郵便物を処理する場合に便利です。いった ん郵便物をすべてスケールに載せて、1通ずつ抜き取りながら郵便物を処理し ていきます。マシンは郵便物を抜き取るごとに1通ずつその重量・料金を計算し て郵便料金を印字します。

- 【重量/種別】キーを押します。
- ? 「ディファレンシャル ウェイング」を選択します。
- **२** 指示に従って郵便物を全てスケールに載せます。
- ▲ スケールから郵便物を1通抜き取ります。
- **「**種別を選択して、エンターを押します。
- 6 DM300c:封筒をプリンターデッキにセットして右側にスライドさせます。 DM400c:封筒をプリンターデッキにセットして【スタート】キーを押します。印字が終わったら、次の封筒をプリンターデッキにセットして再び【スタート】キーを押します。
- 7 全ての郵便物の処理が終わるまで、この操作を繰り返します。最後の封筒を 取った時は、印影を印字するか確認メッセージが表示されます。どちらかを 選択し、続けて「シュウリョウスル」を押すとホーム画面に戻ります。



次項の「デフォルト シュベツ」の設定が「マエノ シュベツヲ: ノコス」になっているか確認してください。

#### 一つ前に設定した種別を保持する

一つ前に選択した種別をそのまま保持できます。ひとつの種別を続けて処理する場合、この設定をしておくと、郵便物をスケールに載せるたびにいちいち種別を選択しなくてすみます。特にディファレンシャル ウェイング機能を使用する際には「マエノ シュベツヲ:ノコス」の設定になっていないと、1通ごとに種別を選択しなくてはならず機能を有効に使用できません。

- 【重量/種別】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の下へキーを押して画面をスクロールします。
- ? 「デフォルト シュベツ」を押します。
- **4**前の種別を保持するか選択します。メニュー選択キーを押すたびに「マエノシュベツヲ:ノコス/クリアスル」が入れ替わります。
- 5 「マエノ シュベツヲ:ノコス」を選択した場合、地帯を保持するか選択します。この場合の地帯とは、一般小包郵便物(サイズ別)を発送する際の地帯のことです。
- 6 【ホーム】キーを押すと、ホーム画面に戻ります。

#### 一つ前に設定した地帯を保持する

前項で、一般小包郵便物(サイズ別)を保持した場合、地帯も同時にそのまま保 持できます。それ以外の郵便物を処理する場合には、この機能は作用しません。

- 【重量/種別】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の下へキーを押して画面をスクロールします。
- ? 「チタイヲ ヘンコウ/イジスル」を押します。
- 4 前の地帯を保持するか選択します。メニュー選択キーを押すたびに「マエノ チタイヲ ノコス/クリアスル」が入れ替わります。
- 5 【ホーム】キーを押すと、ホーム画面に戻ります。

ー般小包郵便物(サイズ別)を発送する際、地帯をその都度入力 するには「デフォルト シュベツ」、「チタイヲ ヘンコウ/イジ スル」での地帯の設定を両方、あるいはいずれかを「クリアスル」 に設定します。どちらも「ノコス」に設定すると、新たに地帯を入 力することができません。

#### オートスケールを設定する

スケールと接続している場合のみ使用します。オートスケールを「オン」にする と、郵便物をスケールに載せた時に自動的にスケールモードになります。「オフ」 にすると、その都度スケールモードを選択する必要があります。

- 【重量/種別】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- **3** オートスケールの設定を選択します。「オートスケール オンニスル」を選択します。
  - ●オートスケールが「オン」に設定されている時は「オートスケール オフニ スル」と表示されます。

オートスケールノ セッテイハ オンニ ナッテイマス. オン ノトキ ユウビンブツヲ スケールニ ノセルト スケールモードニ ナリマス. ◀オートスケール オフニスル ◀オートスケール オンノママニスル ケールオプシ

ス

10

Ξ

ン

●オートスケールが「オフ」に設定されている時は「オートスケールヲ オン ニスル」と表示されます。

オートスケールノ セッテイハ オフニ ナッテイマス. オン ノトキ ユウビンブツヲ スケールニ ノセルト スケールモードニ ナリマス. ◀オートスケール オンニスル ◀オートスケール オフノママニスル

#### ▲ 設定の確認をします。

 ●オン/オフの設定を変える場合、選択キーを押すとホーム画面に戻ります。
 ●現在の設定を維持する場合は、選択キーを押すと重量/種別メニューに 戻ります。

#### スケールのロケーションコードを設定する

重量を正しく計量するために地理上の場所を設定します。予めマシン出荷時に 設定していますので、変更する必要はありません。



# 第11章 メンテナンス

この章では、マシンをメンテナンスする方法を説明します。

プリンター機能のメンテナンス 11-2
テストパターンを印刷する
プリンターノズルをクリーニングする ・・・・・・・ 11-4
インクカートリッジを交換する
プリントヘッドを交換する 11-9
E-Zシール®(封緘水)を補充する(DM400c) …11-11
E-Zシール®(封緘水)を補充する(DM300c) …11-12
封緘装置のメンテナンス11-13
ストリッパーブレードとブラシをクリーニングする(DM400c)・・・ 11-13
シールドとウィックをクリーニングする(DM400c) ・・・ 11-14
封緘装置を取り外す(DM300c) ・・・・・・・・11-16
シールドとウィックを取り外す(DM300c)・・・・・・ 11-18

#### プリンター機能のメンテナンス

#### インクカートリッジやプリントヘッドの交換、テストパターンの印刷などを行い ます。

プリンター メンテナンス

■テストパターンヲ インジスル
 ■プリンターノズルヲ クリーニングスル
 ■インクカートリッジヲ コウカンスル
 ■プリントヘッドヲ コウカンスル

# テストパターンを印刷する

テストパターンを印刷して、印字の品質を確認します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- 3 「メンテナンス」を選択します。
- ▲ 「プリンター メンテナンス」を選択します。
- 5 「テストパターンヲ インジスル」を選択します。
- 6 画面の指示に従い封筒、またはプリントラベルにテストパターンを印刷しま す。



●印刷が鮮明ならば「ハイ」を選択してホーム画面に戻ります。
 ●印刷が不鮮明ならば「イイエ ノズルヲ クリーニングスル」を選択します。ノズルのクリーニングが完了するとクリーニング完了画面になります。
 もう一度テストパターンを印字するには「テストパターンヲ インジスル」を、プリンターのメンテナンス画面に戻るには「シュウリョウ」を選択します。

クリーニングヲ シュウリョウシマシタ

センタク シテクダサイ : ◆テストパターンヲ インジスル
◆ホカノ パージレベルヲ センタクスル
◆シュウリョウスル

# プリンターノズルをクリーニングする

プリントヘッドのクリーニングにより、インクの目詰まりやヘッドの乾燥による 問題を解消します。

- 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をスクロールします。
- 3 「メンテナンス」を選択します。
- ▲ 「プリンター メンテナンス」を選択します。
- **5**「プリンターノズルヲ クリーニングスル」を選択します。
- 6 4種類のパージを選択できます。通常は パージAを実行することでプリント ヘッドの目詰まりを解消できます。

プリンターノズルヲ クリーニングシマス. パージレベルヲ センタクシテクダサイ.
<パージA
<パージB
<b></b> ◀パージC
<b>◀</b> パージD

- **7** パージを実行します。パージには時間がかかることがあります。パージが完了 すると、クリーニング完了画面が表示されます。
  - ●「テストパターンヲ インジスル」を選択するとテストパターンを印刷します。
  - ●「ホカノ パージヲ センタクスル」を選択すると、更にクリーニングを 続けます。
  - ●「シュウリョウ」を選択すると、プリンターのメンテナンス画面に戻ります。

### インクカートリッジを交換する



インクの使用量は一日当たりの郵便物の処理件数、広告印字の有無、クリーニン グ回数などにより異なります。インク残量が少なくなった時、インクが完全になく なった時には、それを伝える画面が表示されます。

インク低残量の警告が表示されたら:インクカートリッジを早めに交換してくだ さい。インク残量警告が表示されても、しばらくの間は印影を印刷できますが、予 備のカートリッジがない場合は早めに注文してください。



「インクガアリマセン」アタラシイ インクヲ セットシテクダサイ」と表示され たら直ちにインクカートリッジを交換してください。インクがなくなると印影を印 刷できなくなります。インクカートリッジの交換は、手順1を省いて2からも行えま す。

- 】 メニューから選択してインクカートリッジを交換します。
  - A 【オプション】キーを押します。
  - B メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して画面をス クロールします。
  - **C** 「メンテナンス」を選択します。
  - **D** 「プリンター メンテナンス」を選択します。
  - **E** 「インクカートリッジヲ コウカンスル」を選択します。

2 フロントカバーを開け「インクカートリッジヲ コウカンスル」を選択します。 「カートリッジ イドウチュウ」と表示されます。



**3**「セット シュウリョウゴ フロントカバーヲ トジテクダサイ」と表示され たら、カートリッジガードを開けます。



**4** 古いインクカートリッジを持ち上げて外します。

**5** 新しいインクカートリッジの底に付いている テープをはがします。





6 インクカートリッジを図のように取り付けます。カートリッジの向きに注意してください







8 フロントカバーを閉じます。新しいカート リッジの交換をマシンが認識します。



- **9** テストパターンの印刷を選択します。
  - ●「インジスル」を選択すると、テストパターンを印刷します。詳細については 『テストパターンを印刷する』を参照してください。
  - ●テストパターンを印刷しない場合は「インジシナイ」を選択すると、ホーム 画面に戻ります。

#### プリントヘッドを交換する

通常はカートリッジのみ交換してください。カートリッジを交換しても印刷が不 鮮明な場合には、弊社または販売店にお問い合わせください。

- ┃ メニューから選択してプリントヘッドを交換します。
  - A 【オプション】キーを押します。
  - B メニューが画面の下に続く場合は、緑色の下へキーを押して画面をスク ロールします。
  - **C** 「メンテナンス」を選択します。
  - **D** 「プリンター メンテナンス」を選択します。
  - **E** 「プリントヘッドヲ コウカンスル」を選択します。
- **2** インクカートリッジを取り出します。(「インクカートリッジを交換する」を参照してください)。
- 3 プリントヘッド両側にある灰色のタブを押します。







5 新しいプリントヘッドに黒いキャップが 付いている場合は、キャップを引き上げ て外します。プリントヘッドの底に付いて いる保護テープもはがします。

6 新しいプリントヘッドの両側にある灰色 のタブを押しながら、プリントヘッドを 少し傾けてホルダに挿入します。

7 プリントヘッドを元の位置に押します。 ホルダに入るとカチッと音がします。







11

8 インクカートリッジをセットし、フロントカバーを閉じます。 インクカートリッジの交換と同様、テストパターン印刷を選択する画面 が表示されます。

# E-Zシール®(封緘水)を補充する(DM400c)

E-Zシール®が少なくなったら、次の手順で補充してください。

封緘装置の下部にあるタンクの残量を確認します。



- **2** フィーダーカバーを開けて封緘ボトルを 取り出し、残量を確認します。
- 3 封緘ボトルのキャップを外しE-Zシール<sup>®</sup> (封緘水)を補充します。封緘にはE-Z シール<sup>®</sup>を使用することをお勧めします。 E-Zシール<sup>®</sup>は封緘装置を清浄に保ち、 糊付けを効率的に処理します。
- **4** 封緘ボトルのキャップをしめて、元の位置に戻します。
- 5 フィーダーカバーを閉じます。





E-Zシール<sup>®</sup>(封緘水)を補充する(DM300c)

E-Zシール®が少なくなったら、次の手順で補充してください。

■ 封緘装置の下部にあるタンクの残量を確認します。



- 2 E-Zシール<sup>®</sup>(封緘水)を注入口まで満たします。封緘にはE-Zシール<sup>®</sup>を使用 することをお勧めします。E-Zシール<sup>®</sup>は封緘装置を清浄に保ち、糊付けを効 率的に処理します。
- **3** 封緘タンクが空になっている場合、封緘ブラシが十分に水分を含むまで約 30分間かかります。



E-Zシール®がタンクから溢れないように注意してください。

#### 封緘装置のメンテナンス

E-Zシール<sup>®</sup>を補充しても糊付けが不完全な場合は、封緘装置のブラシやウィック (スポンジ部分)をクリーニングしてください。ブラシやウィックをクリーニン グしても解消しない場合は、ストリッパーブレードやブラシやウィック等を交換 する場合がありますので、弊社コールセンターまたは販売店にお問い合わせく ださい。

ストリッパーブレードとブラシをクリーニングする(DM400c)
 ストリッパーブレードのレバーを押し上げます。
 レバーを上に上げたまま、ストリッパーブレードを持って手前に引きます。
 レバーを上に上げたまま、ストリッパーブレードを持って手前に引きます。
 新紙ブラシを水で洗います。
 新紙ブラシを水で洗います。

4 ウィックとシールドを清掃する場合は、次の「シールドとウィックを清掃する」 に進みます。それ以外の場合は、ストリッパーブレードのリリースレバーを押 し上げます。

5 ストリッパーブレードをスライドさせてマシンに戻します。封緘装置が所定 の位置に入ると、カチッと音がします。

▶ シールドとウィックをクリーニングする(DM400c) ■ フィーダーカバーを開けて、封緘ボトルを取 り出します。ボトルを交換する指示が出るま で、ボトルは出しておきます。 シールドとウィック 2 ストリッパーブレードを外します。 封緘タンク-ここを引いて、タンクを外します 3 封緘タンクを手前に引きます。タンクは慎重 シールド に持ち上げて、取り出してください。 重要 封緘タンクはE-Zシール®(封緘 水)で満杯になっていることがあ ウィック りますので、こぼれないように注 意してください。

- ▲ シールドとウィックを引き上げて封緘タンクから外します。
- 5 ウィックをシールドから外し、水で洗ってきれいにすすぎます。



- 6 ウィックをシールドに取り付けます。
- 7 ウィックとシールドを封緘タンクに取り付けます。
- **♀** 封緘タンクをスライドして元に戻します。
- ♀ リリースレバーを押し上げて、ストリッパーブレードを元の位置に戻します。
- 1 ∫ 封緘ボトルを戻してフィーダーカバーを閉めます。



8 ウィックとシールドをクリーニングする場合は、「シールドとウィックを取り外す」に進みます。クリーニングしない場合は、封緘装置に付いている青色のリリースレバーを下げます。



9 封緘装置をスライドしてマシンに戻します。 封緘装置が所定の位置に入ると、カチッと 音がします。



シールドとウィックを取り外す (DM300c)

 シールドとウィックを持ち上げて封緘装置 から外します。

2 ウィックをシールドから外し、水で洗ってき れいにすすぎます。





- 3 ウィックをシールドに取り付けます。
- **4** ウィックとシールドを封緘装置に取り付け ます。



- 5 青色のリリースレバーを下げ、封緘装置を マシンに取り付けます。
- 6 封緘装置をスライドしてマシンに戻します。封緘装置が所定の位置に入る と、カチッと音がします。



# 第12章 トラブルシューティング

この章では、本マシンのトラブルシューティングについて説明します。

電源に関して・・・・・・・・・・・・・・・・12-2
フィードに関して・・・・・・・・・・・・12-2
印字に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・12-3
封緘に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・12-3
ディスプレイに関して・・・・・・・・・・・・・・・12-4
残額補充に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・12-4
部門集計機能に関して ・・・・・・・・・・・・・・・・12-5
各種メッセージの表示に関して12-5
システムコンフィグレーションレベルの表示 ・・・・12-6

#### 電源に関して

#### 問:ディスプレイに何も表示されない。

- 1 電源コードをマシンとコンセントの両方に正しく接続していますか。電源コード をスイッチ式コンセントに挿入していないかも確認してください。
- 2 マシンのLED(電源オン/オフ)を確認してください。電源が入っていない状態 の時は点灯していません。
- **3** マシンがスリープモードに移行している可能性があります。コントロールパネル のいずれかのキーを押すとスリープモードから抜けます。

#### フィードに関して

問:封筒がマシンに詰まった。

#### 詰まった封筒を取り出すには(DM300c/DM400c共通)

- 1 ジャムレバーを右に回します。
- 2 封筒を右側に静かに引き出します。
- 3 プリンターデッキに紙片が残って いないか確認します。
- **4** プリンターデッキを元の位置に持 ち上げ、ジャムレバーを左に回しま す。



#### 問:封筒が詰まらないようにするには(DM300c/DM400c共通)

- ●封筒が仕様にあっているか確認してください。詳細については、「付録A」を参 照してください。
- ●封筒を正しくフィードしてください。詳細については「第3章 郵便物の処理」 を参照してください。厚みのある郵便物はマシンに通さず、プリントラベルを 貼ってください。

トラ

ブ

ル

シ

ュ

| テ

1

ング
## 印字に関して

#### 問:封筒やプリントラベルに印字できない。

マシンがシールオンリーモードになっている可能性があります。封緘モードで使用している場合は、印刷できません。【ホーム】キーを押してホーム画面に戻り、 印刷を再開してください。

#### 問:印影が鮮明に印字できない。

プリンターのノズルが詰まっている可能性があります。ノズルをクリーニングして ください。ノズルのクリーニングについては「第11章 メンテナンス」の「プリンタ ノズルをクリーニングする」を参照してください。ノズルをクリーニングしても解 消しない場合は、インクカートリッジを交換してください。

## 封緘に関して

問:封筒を封緘できない。

- ●封筒のフラップ (折り返し部分)にアラビア糊は付いていますか。
- ●DM300c:封緘装置の青色のエッジに封筒を通しているか確認してください。
- ●封緘タンクの封緘水の残量を確認してください。少ない場合は、E-Zシール<sup>®</sup> (封緘水)を入れてください。詳細については「第11章 メンテナンス」を参照し てください。
- ●封緘ブラシが乾燥していませんか。封緘ブラシをE-Zシール<sup>®</sup>や水で湿らせて ください。ブラシがすぐ乾燥する場合は「第11章 メンテナンス」を参照して封 緘装置のウィックを交換してください。
- ●封緘ブラシが汚れていませんか。 封緘ブラシを外して水洗いしてください。詳細については「第11章 メンテナンス」を参照してください。
- ●封緘ブラシが摩耗していませんか。 確認して封緘ブラシを交換してください。 詳細については「第11章 メンテナンス」を参照してください。

12

## ディスプレイに関して

#### 問:ディスプレイが不鮮明である。

コントラストを調整してください。ディスプレイのコントラストを調整するには「第 7章 システムオプション」の「ディスプレイのコントラストを調整する」を参照し てください。

## 残額補充に関して

## 問:残額補充中にメッセージが連続して表示される。

システムの正常な動作です。マシンは残額補充の進捗状態を表示するように設計 されており、何らかの理由により残額補充ができなかった場合には、その原因が 表示されます。その場合は表示に従って適切に操作してください。

#### 問:CMRSデータセンターに接続できない。

- ●マシンがアナログ電話回線に接続されていない可能性があります。アナログ電話回線(FAX回線を推奨)に接続していることを確認してください。電話回線のコネクタがレセプタクル(プラグ受け)に確実に入っていることも確認してください。
- ●データセンター接続オプションの設定は適切ですか。接続の設定を確認してく ださい。
- ●使用する回線は外線発信用番号を使用していますか。外線発信用番号を使用 する場合は、オプション設定を確認してください(「第6章 残額補充とデータ センターへの接続」参照)。
- ●ダイヤル方法を適切に設定してありますか。電話機のダイヤル方法(トーンまた はパルス)を適切に設定してください(「第6章 残額補充とデータセンターへ の接続」参照)。

12

## 部門集計機能に関して

## 問:一度設定した部門パスワードを変更、あるいは削除できない。

スーパーバイザーパスワードがオフの状態になっていませんか。スーパーバイザー パスワードは集計する部門内容を保護するために必要なものです。部門内容を設 定した後でスーパーバイザーパスワードをオフにすることはできますが、部門パス ワードの変更あるいは削除はオンの状態でないと操作できません。詳細は「7-15 スーパーバイザーパスワードを使用する」を参照してください。

## 各種メッセージの表示に関して

本マシンは、さまざまな状況に応じて警告やエラーメッセージを表示します。警告 はユーザーに注意を促し、エラーメッセージはトラブルが発生したことをお知らせ します。技術サポートが必要なこともあります。

12

## システムコンフィグレーションレベルの表示

コールセンターにお問い合わせいただいたとき、マシンに搭載されたソフトウェア のバージョンを確認することがあります。その場合には、次の手順に従って確認し てください。

- 1 【オプション】キーを押します。
- 2 メニューが画面の下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して、画面をスク ロールします。
- 3「メンテナンス」を選択します。
- 4「システム ジョウホウヲ カクニンスル」を選択します。
- 5 マシンに関する情報が連続して画面に表示されます。システム情報が画面の 下に続く場合は、緑色の【下へ】キーを押して、画面をスクロールします。
- 6 【エンター】 キーを押すと「メンテナンス」 メニューに戻ります。 【ホーム】 キー を押すとホーム画面に戻ります。



ここでは、マシンの消耗品やオプションについて説明します。

消耗品(サプライ)	••••		• • • •	• • • • •	• • • •	•••	• • • • •	13-2
オプション・・・・・	• • • •	• • • • •	• • • •			•••	• • • • •	13-3

## 消耗品(サプライ)

消耗品は弊社または販売店を通じてお求めください。なお、品番や仕様は予告 なく変更することがあります。

インクカートリッジ:赤(特殊蛍光インク)品番:765-9プリントラベル:2面×300枚/箱品番:625-0プリントラベル広告用:1面×300枚/箱品番:625-E

## オプション

お客様のニーズに合わせてマシンをカスタマイズできるように、下記のオプショ ンを用意しております。

### ●広告

広告を利用すると、洗練された印影を印字して販促活動などに活用できます。 ロゴマークやキャッチコピー、お客様へのメッセージなどのオリジナル広告の 作成を承ります。

### ●集計部門の拡張

マシンには25までの部門を登録できるようになっていますが、オプションとし て最大300部門まで拡張できます。効率的な経営管理の一環として部門集計 機能をご活用ください。

## ●外付けスケール

マシンは2.5kgまで計量できる一体型のスケールを装備しています。その他に オプションとして最大35kgまで計量できる外付けのスケールを接続すること ができます。詳細は弊社または販売店にお問い合わせください。

#### ●外付けプリンター

残額補充履歴や使用金額/通数に関するレポートの多くはマシン本体にて印 刷できるようになっています。さらに詳細なマシンの設定内容や部門リスト、集 計ソフトウェアを使用した際のデータ印刷は専用プリンターにて行います。詳 細は弊社または販売店にお問い合わせください。

# <sub>付録A</sub> マシンの仕様

マシンの設定				
	DM300c	DM400c		
寸法 (スタッカーなし) 電子スケールを含む	幅 370mm (封緘装置含まず) 奥行き 435mm 高さ 315mm	幅 840mm 奥行き 435mm 高さ 315mm		
重量 (スケールなし)	8.5kg	13kg		
電源	100∨ 50∕60Hz 1.0A	100v 50 ∕ 60Hz 1.0A		
動作温度	4C~43C	4°C∼ 43°C		
コミニュケーションポート	ホストUSB x 2 スレーブUSB x 1	ホストUSB x 2 スレーブUSB x 1		
印刷解像度	600 x 300 dpi	600 x 300 dpi		
印刷範囲	25.4mm x 180mm	25.4mm x 180mm		
プリントラベル	2面シートタイプ	2面シートタイプ		
広告数	最大20	最大20		
部門別集計	標準25部門 (オプションで最大300部門)	標準25部門 (オプションで最大300部門)		

IntelliLink機能の設定				
	DM300c	DM400c		
最高印字金額	¥99,999	¥99,999		
最高リセット金額	¥99,999,999	¥99,999,999		
リセットタイプ	モデムリセット方式	モデムリセット方式		

封筒の仕様		
	DM300c	DM400c
最小サイズ	89mm x 127mm	89mm x 127mm
最大サイズ	330mm x 381mm	330mm x 381mm
フラップの長さ(封緘時)	22mm~72mm	22mm~72mm
封筒の厚み	0.2mm~9.5mm	0.2mm~8mm
スタッカー積載量	76mm	76mm



マシンの仕様

Α

# <sup>付録B</sup> 用語集

印影	切手の代わりになるスタンプです。これには以下の情報が含まれています。 印字した日付 郵便料金計器の登録番号(メーター番号) 郵便料金額
広告	印影の左横にプリントされます。標準(書留、配達記録など)ま たはオーダーメイド(ロゴマークやキャッチコピーなど)の広告 からプリントする広告を選択できます。オーダーメイドの広告 はオプションとしてご購入ください。
部門・部門名	部門集計機能を使う時に集計をとるためのグループです。営 業部、企画部など部門ごとや使用者ごとに登録できます。マシ ンから部門名を登録する際は、アルファベットと数字で16文 字まで使用できます。部門集計機能をオンにした場合に、使用 通数と使用金額を積算します。
初期設定	マシン出荷時にあらかじめ登録されている値や設定です。多くの設定内容は必要に応じて変更できますが、データセンターへの接続に関する項目などは原則として変更する必要はありません。
マシンの点検	お客さまが定期的にデータセンターと接続していることを確 認するために行います。166日以上残額補充またはバランス 確認を行わないと画面に「メーターノ テンケンヲ シテクダ サイ」と表示され、さらに14日経過すると「メーターノ テン ケンガ ヒツヨウデス」と表示され、点検が終了するまでは印 影の印字ができません。詳しくは「第6章 残額補充とデータ センターへの接続」を参照してください。
IntelliLink <sup>®</sup> ······	・ピツニーボウズにより開発されたシステムで、ネットワークを 介してモデムリセットによる残額補充、郵便料金表のダウン ロード、ソフトウェアのアップデートを行います。

#### ロックコード・アンロックコード

・・・・・・・・・・マシンの不正使用を防止するため、電源立ち上げ時などに入 力するように設定するコードです。

- **ホーム画面** ………… 郵便料金、重量(あるいは設定)、本日の日付などが表示され ている画面で、この状態で印影を印字できます。
- 内蔵モデム ………… アナログ回線を接続し、弊社データセンターに接続します。

スリープモード ………… 省電力機能です。スリープモードを選択したり、一定時間が過 ぎると画面表示が消えてLEDランプがオレンジ色に点灯しま す。コントロールパネルのいずれかのキーを押すとマシンが起 動します。

- 残額 ………… マシン内に残っている使用可能な金額です。
- 承認使用金額 ………… 郵便局に登録している、1回あたりの補充可能金額です。
- アカウントNo. …… マシンの固有識別番号です。
- **メーターNo.** …… マシンのシリアル番号です。
- 使用累計(額) …… マシン使用開始時から、現在までの累計金額です。
- 通数累計 …………マシン使用開始時から、現在までの累計通数です。
- 装置総合計 ………… 使用累計額と残額を足した金額です。

Β



# ピツニーボウズジャパン株式会社

東京都品川区戸越1-7-1 戸越NIビル TEL: 03-5750-4309 ホームページアドレス: http://www.pbjapan.co.jp/

Pitney Bowes Japan Ltd. 2007.6 Printed in Japan